
平成26年第10回大和町議会定例会会議録

平成26年12月5日（金曜日）

応招議員（18名）

1 番	今 野 善 行 君	1 0 番	伊 藤 勝 君
2 番	浅 野 俊 彦 君	1 1 番	平 渡 高 志 君
3 番	千 坂 裕 春 君	1 2 番	堀 籠 英 雄 君
4 番	渡 辺 良 雄 君	1 3 番	高 平 聡 雄 君
5 番	松 浦 隆 夫 君	1 4 番	馬 場 久 雄 君
6 番	門 間 浩 宇 君	1 5 番	中 川 久 男 君
7 番	槻 田 雅 之 君	1 6 番	大 崎 勝 治 君
8 番	藤 卷 博 史 君	1 7 番	堀 籠 日出子 君
9 番	松 川 利 充 君	1 8 番	大須賀 啓 君

出席議員（１８名）

１番	今 野 善 行 君	１０番	伊 藤 勝 君
２番	浅 野 俊 彦 君	１１番	平 渡 高 志 君
３番	千 坂 裕 春 君	１２番	堀 籠 英 雄 君
４番	渡 辺 良 雄 君	１３番	高 平 聡 雄 君
５番	松 浦 隆 夫 君	１４番	馬 場 久 雄 君
６番	門 間 浩 宇 君	１５番	中 川 久 男 君
７番	槻 田 雅 之 君	１６番	大 崎 勝 治 君
８番	藤 巻 博 史 君	１７番	堀 籠 日出子 君
９番	松 川 利 充 君	１８番	大須賀 啓 君

欠席議員（なし）

説明のため出席した者の職氏名

町 長	浅 野 元 君	産業振興課長	大 塚 弘 志 君
副 町 長 兼 総 務 課 長	遠 藤 幸 則 君	都市建設課長	大 畑 憲 治 君
教 育 長	上 野 忠 弘 君	上下水道課長	堀 籠 清 君
代表監査委員	渡 邊 仁 君	会 計 管 理 者 兼 会 計 課 長	佐 藤 三和子 君
まちづくり 政 策 課 長	小 川 晃 君	教育総務課長	櫻 井 和 彦 君
財 政 課 長	内 海 義 春 君	生涯学習課長	石 川 誠 君
税 務 課 長	高 崎 一 郎 君	総 務 課 危機対策室長	瀬 戸 正 志 君
町民生活課長	長 谷 勝 君	税 務 課 徴収対策室長	千 葉 喜 一 君
子 育 て 支 援 課 長	高 橋 正 春 君	産 業 振 興 課 農 林 振 興 対 策 官	石 垣 敏 行 君
保健福祉課長	三 浦 伸 博 君		

事務局出席者

議会事務局長	浅 野 喜 高	主 事	逢 坂 孝 徳
議事班長	櫻 井 修 一		

議事日程〔別紙〕

本日の会議に付した事件〔日程と同じ〕

議 長 （大須賀 啓君）

皆さん、こんにちは。

ただいまから本会議を開催します。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

日程第 1 「会議録署名議員の指名」

議 長 （大須賀 啓君）

日程第 1、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第127条の規定によって、9 番松川利充君及び
10番伊藤 勝君を指名します。

日程第 2 「議案第 6 4 号 大和町地域包括支援センターの職員及び運営に関
する基準を定める条例」

議 長 （大須賀 啓君）

日程第 2、議案第64号 大和町地域包括支援センターの職員及び運営に関する基準
を定める条例を議題とします。

本案については、提出者の説明が終了していますので、これから質疑に入ります。

質疑ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

質疑ないものと認めます。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

討論なしと認めます。

これから議案第64号を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

起立多数です。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第3「議案第65号 大和町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例」

議長（大須賀 啓君）

日程第3、議案第65号 大和町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例を議題とします。

本案については、提出者の説明が終了していますので、これから質疑に入ります。
質疑ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

質疑ないものと認めます。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

討論なしと認めます。

これから議案第65号を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

起立多数です。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第4「議案第66号 大和町防災会議条例の一部を改正する条例」

議長（大須賀 啓君）

日程第4、議案第66号 大和町防災会議条例の一部を改正する条例を議題とします。

本案については、提出者の説明が終了していますので、これから質疑に入ります。
質疑ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

質疑ないものと認めます。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

討論なしと認めます。

これから議案第66号を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

起立多数です。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第5「議案第67号 大和町災害対策本部条例の一部を改正する条例」

議長（大須賀 啓君）

日程第5、議案第67号 大和町災害対策本部条例の一部を改正する条例を議題とします。

本案については、提出者の説明が終了していますので、これから質疑に入ります。
質疑ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

質疑ないものと認めます。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

討論なしと認めます。

これから議案第67号を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

起立多数です。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第6「議案第68号 大和町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」

議長（大須賀 啓君）

日程第6、議案第68号 大和町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を議題とします。

本案については、提出者の説明が終了していますので、これから質疑に入ります。
質疑ありませんか。4番渡辺良雄君。

4番（渡辺良雄君）

今回の議案につきまして、今回の改正をもって職員の平均給与月額はお幾らになる

のかを伺います。

議 長 （大須賀 啓君）

副町長兼総務課長遠藤幸則君。

副町長兼総務課長 （遠藤幸則君）

渡辺議員さんのご質問でございます。

12月の今回の上程をお願いしております給与関係並びに勤勉手当の関係及び通勤手当の関係の改正に伴う平均給与でございますが、一般会計162名分でありますが30万6,426円、これから31万46円、3,620円の増となるところでございます。以上です。

議 長 （大須賀 啓君）

渡辺良雄君。

4 番 （渡辺良雄君）

現在もインターネットで公表されている民間の日本・地域番付というものがあるわけですが、この資料によりますと、やや資料は古いんですが、2013年度の資料では、宮城県の市町村のランキングが出ておりまして、1番の仙台市から36位が我が大和町ということで、職員平均年齢40.4歳でもって職員数、今とは随分違いますが138人で職員平均給与月額31万5,702円。これは第36位ということで、県下では最も低い給与額になっております。2012年度の財政力指数、これは大和町は0.63ということで非常にいい状態にあるという中での最低というところでございます。これは全国にもこの地域番付というのがありまして、東京都から始まって1,750ほどの団体の中で、我が大和町は何位になるのかというのが現在も出ているわけですが、1,750番中、我が大和町については1,710番。ですので、お尻から40番くらいのところに位置をしているという状況です。

そうして見ますと、何をもって給与が高いのか低いのかという判断はなかなか難しいものがありますが、財政力指数とかそういったものから判断をし、それから職員の平均年齢もこの時点では40.4歳。現在が何歳になるのかちょっとわかりませんが、全国平均あるいは宮城県内の平均から見るとそんなに年齢的にも乖離はしていないと。1歳か1歳半くらい若いとは思いますが、それでも。

今、副町長からお伺いをしましたけれども、今回の給与改正に伴って最新版ではど

れくらいに位置するのか、これはわかりませんが、余り上がってないようにも感じます。要は、給与については優秀な人材を確保する上では不当に低い給与額では優秀な職員の方が入ってこないというのものもあるかとも思います。そこで、せっかくの給与改正ですので、県内あるいは全国、こういったものを基準、これはもちろんスト権のない職員でございますので、人事院勧告、これに従ってということでございますけれども、それにしても全国でトップからビリまですごい差があるわけですが、それはやはりその財政力指数に応じたそれぞれの団体の経済力にもよるかと思うんですが、我が町については少し低過ぎはしないかという主張をしたいと思うんですが、これについて質問をいたします。

議 長 （大須賀 啓君）

副町長兼総務課長遠藤幸則君。

副町長兼総務課長 （遠藤幸則君）

渡辺議員さんのご質問でございます。

まず、全国地域番付というふうな民間のやつのデータだと思うんですが、地方自治体は地方公務員法第58条の2第3項によりまして、人事行政の運営に関する状況の公表が義務づけられております。ですから、各自治体では10月なり11月なりにそれぞれ公表してるかと思えます。多分そのデータを使ってる公表ではないかなと思っております。

町でも今年10月号に、広報のほうにこの人事の行政の状況を載せているところでございます。ちょっと数字が違いかもかもしれませんが、一般行政で平均給与月額が31万5,776円、平均年齢で40歳4カ月で報告をさせていただいております。この数字を多分拾った上での公表かというふうに思っておりますが、町としましては、現在、議員さんご存じのとおり、大量に退職者が続いている状況になっております。ここ5年間ぐらいでも四十五、六名の方が定年退職を迎えて、もちろん大多数の方が管理職に近い給料を持っております。反面、新たに職員採用も大体そのぐらいの人数を採用してる関係で、その高い方が減った分新しい方がふえてるというような状況もあると。そういったところの部分が一番大きい原因かなというふうに思っております。

先ほど申し上げました平均給与月額で、現在平均年齢は39歳9月となっているところでございます。以上です。

すみません。もう少し追加させてください。

それから、給料の関係で低過ぎるんじゃないかというようなご質問も中には含まれてたんではないかと思いますが、町での上級採用、初級採用、それぞれやっておりますが、これを国の制度と同じ制度で給与の格付をしております。上級大卒程度で17万2,200円、初任給が。それから、初級高卒程度ですと14万100円というふうな状況になっております。これは国に準じた形でそれぞれ初級、上級の格付を行っているところでございます。以上です。（「終わります」の声あり）

議 長 （大須賀 啓君）

ほかに質疑ありませんか。5番松浦隆夫君。

5 番 （松浦隆夫君）

2点、お伺いをいたします。

1点は、別紙の行政職給料表なんですけど、これ1級から6級まであって、あと号俸で1号俸から100号俸まであるんですけど、これ昇給をするときに定期的な昇給と、あと特別に昇給をさせるというふうなことがあるんですけど、基本的には昇給は、号俸上がるときには1年というふうに考えてよろしいんですか。

それと、この号数の多さに驚いたんです。例えば、1号俸ですと93号俸までであると。職員として採用されて93号まで。必要あるのかどうかという、号俸。これは必要あるかどうかと。2、3級につきましては100号まであるんですよね。こんなに必要ある。この必要な部分をこういうふうにカットできるんじゃないかな。これが1点です。

2点目は、再任用の職員の給与なんですけど、これは2号、3号というふうな号俸がありまして、在籍中と関係なく1号から入っていくのか、もしくはそのやめた時点の俸給の号俸によってどこに行くのかと、こういう規定はあるのかどうか。以上、2点です。

議 長 （大須賀 啓君）

副町長兼総務課長遠藤幸則君。

副町長兼総務課長 （遠藤幸則君）

まず、昇給ですが、これは1年勤務の中で人事評価の中でそれぞれ格付をしておりますが、基準的には4号俸、号俸的には昇給という形を今行っております。

それから、この号俸の数、125まであるというのはどういう、多過ぎるんじゃない

かというようなことですが、この基準についてもあくまでも国の基準に定めております。この今回給与改定の中でも号俸の数がふえてることもございます。と申しますのは、人事評価改めて町のほうではスタートしてるんですが、改めて全国の自治体で人事評価が義務づけられる形になりました。それに応じて、いわゆる今までですと号俸が足りなくて、例えば4級の方が号俸が足りなくて5級しかないというふうな、昔で言えばげたを履かせるというようなこともあったんですけども、そういうことがないように、いわゆる人事評価の中で4級なり3級のままでそのまま隣の級、いわゆる上位号に行かないような形で4級は4級、3級は3級のままで対応を図りたいというような、そういった人事評価の制度が変わったということで号数の数がふえてる状況がございます。

それから、再任用の関係であります。格付については、これからの位置もあるんですが、今の考えでは2級下回った形での考えを持っているところでございます。以上です。

議 長 （大須賀 啓君）

松浦隆夫君。

5 番 （松浦隆夫君）

ありがとうございました。わかりました。

議 長 （大須賀 啓君）

ほかに質疑ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

ないようですから、これで質疑を終わります。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

討論なしと認めます。

これから議案第68号を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

起立多数です。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第7「議案第69号 大和町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例」

議長（大須賀 啓君）

日程第7、議案第69号 大和町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例を議題とします。

本案については、提出者の説明が終了していますので、これから質疑に入ります。
質疑ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり
ないものと認めます。
これより討論に入ります。討論ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり
討論なしと認めます。
これから議案第69号を採決いたします。
本案は原案のとおり決することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕
起立多数です。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第8「議案第70号 大和町心身障害者医療費の助成に関する条例及び大和町営住宅管理条例の一部を改正する条例」

議長（大須賀 啓君）

日程第8、議案第70号 大和町心身障害者医療費の助成に関する条例及び大和町営住宅管理条例の一部を改正する条例を議題とします。

本案については、提出者の説明が終了していますので、これから質疑に入ります。
質疑ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり
質疑ないものと認めます。
これより討論に入ります。討論ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり
討論なしと認めます。
これから議案第70号を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

起立多数です。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第9「議案第71号 大和町母子・父子家庭医療費の助成に関する条例
の一部を改正する条例」

議長（大須賀 啓君）

日程第9、議案第71号 大和町母子・父子家庭医療費の助成に関する条例の一部を
改正する条例を議題とします。

本案については、提出者の説明が終了していますので、これから質疑に入ります。
質疑ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

質疑ないものと認めます。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

討論なしと認めます。

これから議案第71号を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

起立多数です。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第10「議案第72号 平成26年度大和町一般会計補正予算」

議長（大須賀 啓君）

日程第10、議案第72号 平成26年度大和町一般会計補正予算を議題とします。

本案については、提出者の説明が終了していますので、これから質疑に入ります。
質疑ありませんか。2番浅野俊彦君。

2番（浅野俊彦君）

それでは、事項別明細書の5ページ、6ページをちょっとお開きいただきたいと思います。

2 款 5 項の11節需用費及び、まずは需用費のところでありますけれども、光熱費として272万9,000円の増というお話でありました。当初予算にこれ何で盛り込んでなかったんですかというところのまず質問が1点であります。

あと、2 件目になりますけれども、修繕料のところであります、庁舎の8 基中の1 基のコンプレッサーが壊れたというところでの交換費用ということでご説明をいただきました。249万5,000円でありますけれども、庁舎と同時に新品である意味購入したコンプレッサーなんではないのかなと思われそうですが、3 年、4 年でそんな簡単に壊れるものなのかというところがまず1 つあるのと、結果的に機械的な寿命の話なのか、それとも人為的なミスでの故障であるのか。また、保険等、次の残りの機器のが壊れた場合の対応として保険なりなんなりないのかというところを調査されてるかをお聞きしたいと思います。

あと、続いて12ページになります。12ページの5 款 1 項の13節委託料301万4,000円でありましたが、これ具体的にご説明がありませんでしたので、これ何の委託料であるのかをお知らせ願いたいと思います。

議 長 （大須賀 啓君）

財政課長内海義春君。

財政課長 （内海義春君）

それでは、まず需用費の電気料金の件でございます。こちらにつきましては、25年の9月1日から料金の改定が行われまして、平均的に一般家庭は8.94%、法人については15.24%の値上げがあったものでございます。それにつきまして、今回の9月までの昨年度とことしの実績を見たところ、大体1.27倍、27%の増ということがございましたので、今後冬にかけての不足が見込まれるということで今回補正をお願いするものでございます。主な要因としましては、電気料金値上げ、あとは消費税のアップ分。できるだけ節約に努めたつもりでございますが、結果的に上半期を見る限りはそういう伸びがあったもんですから、今回は補正ということでお願いするものでございます。それがまず1点でございます。

それから、現在、空調システム、こちらのほうの修繕でございます。こちらにつきましては、パッケージエアコンと、庁舎の空調システムですけれども、パッケージエアコンと蓄熱エアコンと2種類ありまして、大規模的なものが蓄熱エアコンということでやっておるところでございます。今回蓄熱エアコンに対します、要は冷媒温水器、

要は水を温める機械です。そのためには、まず冷媒液を圧縮、コンプレッサーで圧縮してそれを温めて、それで水を温めて温かくして、それで車庫棟の下にある蓄熱層にそれを、温めた温水にしたやつをためて、それを巡回させて庁舎を暖めるというシステムでございます。それで、今現在8基あるうちの1基について、このコンプレッサーが故障していますので、当然冷媒液が圧縮できないということでその1基について今使用できないと。これにつきましては、毎年10月19日に空調機の冷暖房切りかえがあります。夏場は冷房、冬場に際して暖房と。その機械の切りかえ作業がありまして、そこで判明したものでございまして、この保証につきましてはメーカーと交渉したところ1年の保証期間だというようなことがございまして、確かに議員おっしゃるとおり、購入してから5年足らずでなぜ壊れるんだということもありましたけれども、その辺、原因につきましてはメーカー等といろいろ協議をさせていただいた中ではつきりしなかったというようなことで、今回修繕という形でお願いするような形になったものでございます。

あと、もう1点、保険ということでございますけれども、この機械についての保険ということは特にかけてないということでございます。以上でございます。

議長（大須賀 啓君）

農業委員会局長石垣敏行君。

農業委員会局長（石垣敏行君）

それでは、5款1項1目農業委員会費の13節委託料につきまして再度ご説明をさせていただきます。

この委託料につきましては、農地法の改正によりまして、平成27年4月からいわゆる農地台帳を公表するということが規定されました。それに対応できるよう現在の農地台帳システムの改修を行うものでございます。よろしくお願いいたします。

議長（大須賀 啓君）

浅野俊彦君。

2 番（浅野俊彦君）

まず、1件目の5ページ目の電気料の話でありました。全国的な電気料の見直しというところでの分であって当初予算には盛り込めなかったという点は理解をいたしま

した。上がった分、節約に努めていただきたいなというところでちょっと思うのが、
庁舎内の水銀灯ですか、意外と水銀灯 1 灯当たりやはり 400ワット、500ワットある中、
今水銀灯のかわりとなるようなLEDタイプのライトがあったりして、結果的には8
分の1ぐらいの消費量で済むようなものも出ております。そういった意味では、上が
った分に対して周りを大きく見ていただいて、節約に努めていただくところは努めて
いただきたいなというふうにつけ加えておきます。了解いたしました。

あと、2 件目のコンプレッサーの件でありますけれども、これはやはり、これ個人
のもので4年で壊れたら、正直なところ誰も多分納得しない話だと思うんですよね。
まして業務用のエアコンのコンプレッサーであって、当初やはり入札の段階でどうい
う要件を出すかというところが一番キーになるのかなと思いますけれども、通常の業
務用のエアコンであれば10年ないし20年ぐらいでの交換というところは頻度として出
てくるのかなとは思いますが、やはりそのときの入札だけではなくてランニン
グコストも考えた入札の要件をもって今後の投資というところでは考えていただきた
いなと思うのと、壊れる前提で、そういった対象となるような保険がないか等も含め、
将来的なその負担を減らせるような仕組みがないのかというところ、お話をしていた
きたいのと、あとお伺いしたかったのが、今回の結果購入するコンプレッサー、同
じ業者の同じ型番であるのかと。同じメーカーの、時期がたってますからその新し
いバージョンになるのかなと思いますけれども、ある意味、その保証ができないと言
われてる中では、とはいえ4年ではなかなか壊れるのはおかしいんだろうというところ
から、通常の単価からやはり値引きをしてもらおうとか、そういった努力がもう一つ
の方法ではないのかなと思いますけれども、もう一度今の業者さんとの今の交渉状況
を再度ご説明をいただきたいと思います。

農業振興費のほうは理解をいたしました。

議長 （大須賀 啓君）

財政課長内海義春君。

財政課長 （内海義春君）

今回のコンプレッサーの交換に当たっての保険とかそういった保証関係ですか、そ
の辺については、設備関係の保証関係、それについてはちょっと勉強させていただき
たいと。

あと、もう1点、圧縮機の今回の購入ですけれども、圧縮機本体自体もさることな

がら、それを運送する、搬入する部分のコストもちょっとかかっているものですから大体この金額、今回補正予算をお願いする金額になったものでございますけれども、なお今回の入れるものについては基本的には同じメーカーのほう、残り7基と同等のメーカーを入れるような形ではなろうかと思っておりますけれども、なお価格については今後どこまで交渉できるかは別として、交渉の余地はあるのかなとは思っておるところでございます。以上でございます。

議 長 （大須賀 啓君）

浅野俊彦君。

2 番 （浅野俊彦君）

コンプレッサーの件、もう少し具体的にちょっと教えていただきたいと思います。

同じものを入れた場合のところを仮に100とした場合に、今のこの272万9,000円が何割のところか。今補正の予算の申請となっているのか。あくまでも100のものを100で同じぐらいの値段の程度で272万9,000円の計上であるのか。いやいや、2割減の8割を見込んでこの予算計上であるのか、お知らせ願います。

議 長 （大須賀 啓君）

財政課長内海義春君。

財政課長 （内海義春君）

今回のコンプレッサーの交換に係る分については、一応参考見積もりということで頂戴した価格で今回予算のほうを計上させていただいているところでございます。見積もりの内容につきましては、コンプレッサーそれ自体については134万5,000円、それ以外にも搬入ということで、搬入して物を設置するためのクレーンとか使用しなきゃいけないものですから、その部分について26万ぐらいと。そのほかの交換作業員あるいはフロンガスの回収とかそういったものも含めての約250万近い金額になったところでございます。以上でございます。

すみません。申しわけございません。この価格につきましては、これはメーカーの希望価格でのせている、予算についてはということでとりあえずございますけれども。見積もりの何割ということではなくて、あくまで見積もり同額で上げたところがございます。以上でございます。（「超えたんですが1つよろしいですか」の声あり）

議 長 （大須賀 啓君）

浅野俊彦君。

2 番 （浅野俊彦君）

ある意味5年で壊れるって特殊な事情だと思うんですよね。そういう意味で、同じような設備を入れられるのであれば、前回大体どのぐらいの費用を要していて、今回のこの事情を踏まえて、メーカー見積もりはあくまで100のものは100しかないと思うんです。それに対して何らかの応分な責任を負っていただくという意味で、一般競争入札するわけでもないわけですから、そこはきちんと交渉を私はずべきだと考えます。交渉いただきたいということを申し上げます。

議 長 （大須賀 啓君）

財政課長内海義春君。

財政課長 （内海義春君）

大変申しわけございませんでした。今回の予算とは別に、発注に当たりましてはメーカーと交渉させていただければと思っております。よろしくお願いいたします。

議 長 （大須賀 啓君）

ほかに質疑ありませんか。4番渡辺良雄君。

4 番 （渡辺良雄君）

それでは、お尋ねします。

14ページの7款2項1目の11節需用費の中の修繕料ということで、ご説明ありましたけれども、何者かに破損されて犯人も捕まっていないという中での今回修繕ということで178万円と。お尋ねをしますが、今度の修繕、これは材質、どのようなものを破損されて、今度はどのような材質で修繕をされるのか、お伺いをいたします。

議 長 （大須賀 啓君）

都市建設課長大畑憲治君。

都市建設課長 （大畑憲治君）

渡辺議員さんのご質問にお答えさせていただきます。

材質については、今ある材質と同じ材質を修繕するものでございます。先ほど金額178万というお話だったんですが、バスターミナルのそのバス停のパネルについては、この中の14万円という金額でございます。以上でございます。

議 長 （大須賀 啓君）

渡辺良雄君。

4 番 （渡辺良雄君）

そうしますと、この材質は、今お伺いしたんですがプラスチック製でよろしいんですか。

議 長 （大須賀 啓君）

都市建設課長大畑憲治君。

都市建設課長 （大畑憲治君）

はい、お答えいたします。

確かにプラスチック製なんですが、正式にはポリカーボネート板という名前になっております。以上でございます。

議 長 （大須賀 啓君）

渡辺良雄君。

4 番 （渡辺良雄君）

夜間で若い人がいれば何をするかわからないという面があろうかと思うんです。そうしますと、どうしても蹴ったり殴ったりというようなことがあるのかなと。若げの至りというのもある。犯人をこうして決めつけるのは非常に失礼な話なんですけれども、可能性の話として今お話をさせていただきますけれども、またプラスチックでつくった場合に、犯人も捕まっていないということですが、また再度と、破損をさせられるというようなことも考えられるわけですが、これを例えば金属板、アルミ板というんですか、破損されないような方向に修繕をしていくというのも一手

かなと思うんですけれども、そのようなお考えがあるのか、ないのかをお尋ねをいたします。

議 長 （大須賀 啓君）

都市建設課長大畑憲治君。

都市建設課長 （大畑憲治君）

お答え申し上げます。

今回バス停のサイドパネルなんですけれども、あのとおり面積的にかなり広い部分をプラスチック製のやつで囲っておりますので、今回そのうちの2枚やられたものですから、その部分だけを違う材質にするとちょっと景観上余りうまくないんじゃないかなということで、今回修繕に対しては同じ材料を使わせていただきたいということで今回補正をお願いするわけなんですけれども、おっしゃるとおり、普通の強風等ではあのような壊れ方しないんですが、その板をよく確認したらやはり靴の跡なんかもついてたものですから、そういう行為をしない限り壊れるような材質ではないんですけれども、もう一度そういうような被害があれば検討させていただきたいと思います。以上でございます。

議 長 （大須賀 啓君）

ほかに質疑ありませんか。14番馬場久雄君。

1 4 番 （馬場久雄君）

事項別明細書の6ページ、諸費の中で表彰費112万5,000円ということです。ご説明では、来年、27年4月20日ですか、60周年迎えるということで、前日の19日の特別表彰式というふうなご説明がありました。記念の特別表彰式ということなので、どういった形というか、特別に今までと違った表彰式の形態になるものかどうか。若干今企画している内容とかわかればご説明いただきたい。

議 長 （大須賀 啓君）

副町長兼総務課長遠藤幸則君。

副町長兼総務課長 （遠藤幸則君）

馬場議員さんのご質問でございます。

来年、平成27年4月20日、町政施行60周年を迎えるということで、現在その準備の関係も含めて今回12月補正をお願いしているということでございます。

さきの説明でも申し上げましたとおり、20日が月曜日ということで前日の19日、まほろばホールを会場に記念式典を予定しているところでございます。通常の5年、10年の式典というような形に合わせて表彰者の部分、特別表彰者を含めた形で多くの方の表彰の想定をしているところでありますし、その審査会についても各委員の報酬も計上させていただいているところでございます。

また、まほろばホールで行うという形でありますので、何らかの式典にふさわしいようなアトラクションを今考えているところでございます。以上のような内容でございます。

議 長 （大須賀 啓君）

馬場久雄君。

1 4 番 （馬場久雄君）

60周年といいますと、27年の声聞きますといよいよ60年たつんだなというふうな思いは私ども議員もしかり、町民もそう思うと思うんです。今記念の何かアトラクションを考えておるということですから、そういったことも含めての予算ということで、それは了解いたしました。

関連であれなんです、60周年という節目を迎えて、来年度、そのほかに町の事業として今考えられるイベントといいますか、いろんなPR効果を促すような事業をどの程度考えておられるのか、わかる範囲で結構ですのでご説明いただければと思います。

議 長 （大須賀 啓君）

副町長兼総務課長遠藤幸則君。

副町長兼総務課長 （遠藤幸則君）

来年度60周年ということで、町では5年ごとにそれぞれ記念式典を、特別表彰というの含めてやってるところでございます。特に偶数の周年のとき、30年とか50年とか大きな部分でなくて、偶数の周年のときは中規模のというような考えでいるところで

ございます。60周年でこういった事業をやるかということにつきましては、各課のほうに照会をし、今取りまとめを終わって、その精査に今かかっているような状況になっております。まだ具体的に何々をやるというような状況まで至ってないのであれですが、規模的には中程度というような形で考えている状況であります。以上です。

議 長 （大須賀 啓君）

ほかにございませんか。11番平渡高志君。

1 1 番 （平渡高志君）

事項別明細書の5ページ、2款5目の修理費、さっきの浅野議員と関連をしますが、やはりこの5基あるうち1基、6基あるうち1基。8基あるうち1基、そして今から7基もまたそういう可能性があるということもありますし、コンプレッサーだけでなくいろんなエアコン等々ありますでしょうけれども、やはり4年で500万かけて修理とかという感じ。二百何万か。そういうような感じで今から次々と出てくるようでは、今からの維持管理で大変なのかな。そういう面、そして1回やはり総点検をしていただいて、同じメーカーであれば、あとの7基をきっちりやったほか、そのほかのものもやはり今のうちしておかないと、今度5年、6年たつと完全にもう切れておりますよと、耐用年数が。その前にもう一回点検をその業者に無償でしてもらうような感じで、もう今からやらないと大変なことになるのかなと思いますので、まずその1点です。

あと、今言いました町政60周年事業の表彰内容であります、これもことしの表彰式を見ますと、表彰、町の功労者の表彰の受けてる方が4名も欠席するような状況ですよね、このごろ。やはり功労者の表彰という、相当のやはり私は町で認めて功労あった人をするんでしょうけれども、その方が欠席というのはやはりいかなものかなと思いますので、表彰を受ける方にしっかりと説明をして来てもらったほうがよいのかと思いますので、その点もせっかくの表彰で表彰者がただ、何ていうんですか、出席してる方だけが多いという、表彰以外の方が。それではちょっとまずいかなと思いましたので、やはりそういうこともきっちりとしていただきたいと思います。

あと、14ページの、さっき私も気になってはいたんですけれども、看板のカメラ設置の問題ですけれども、あそこの駐車場、バスターミナル、この前もバスターミナルで車を置いて、まず各町村の方々が集まって出かけるという機会あったんですけれど

も、看板が駐車場、こっちから行きますと駐車場の看板というのがないんですよね。皆さん、バスターミナルの中に入ってしまったてぐるっと一回りしてから駐車場ないというのでまた出てというの、入ってはいけませんとなってるんだけど駐車場がちょっと見にくいんです、看板がないために。ですから、やはり一般の方がなお。私も入ってしまったんです。そして、ぐるっとあのバスの回るところを回って出て、ああ端だったなという感じで行くんです。見てましたが全部町外の方々、そういうような走りでしたので、何かやはりわかりづらいなのというのが皆さんの意見でしたので、あのバスターミナルの一般の駐車場のほう、やはり看板をちゃんとした形で設置していただいたほうがいいのかなと思いますので、その1点、よろしくお願いします。

議 長 （大須賀 啓君）

財政課長内海義春君。

財政課長 （内海義春君）

お答えいたします。

今回の故障につきましては8基中1基、残り7基ということもありまして、今回故障になった時点で通常業務委託しているビルワーク以外にも、このシステムのメーカー一品であります東芝さんのほうからも一応点検はしていただいて、残りの7基についても点検はいただいたところでございますけれども、なお定期的に、月日が変わるとやはりふぐあいというのももしかしたらあるかもしれませんので、今後も引き続きメンテナンス会社ともども保守点検のほうに努めたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

議 長 （大須賀 啓君）

副町長兼総務課長遠藤幸則君。

副町長兼総務課長 （遠藤幸則君）

平渡議員さんおっしゃるとおり、ことしの表彰式、表彰される方の欠席が多くて大変残念な結果でございました。もちろん事前にそれぞれ各自にご了解をいただいた中での日程等々調整をした中での式典を行ったところではありますが、残念な結果であったというふうに思っております。次年度に含めて、表彰される方に対してもきちっと出られるような形でこれからも伝えていきたいと思っておりますし、60周年にふさわ

しいような形の式典に準備を進めてまいりたいというふうに考えております。以上です。

議 長 （大須賀 啓君）

都市建設課長大畑憲治君。

都市建設課長 （大畑憲治君）

お答え申し上げます。

おっしゃるとおり、ちょっと設置されている場所ですか、その関係もあるかと思うんですけども、もう少し私も、何て言ったらいいんですか、その設置の場所を変えてみたりしてもう少し検討させていただきたいと思います。

あと、そのサイズ、もっと見やすいようなものになるかどうか、検討させていただきたいと思います。以上でございます。

議 長 （大須賀 啓君）

ほかに質疑ありませんか。13番高平聡雄君。

1 3 番 （高平聡雄君）

議案書の41ページの債務負担行為の補正についてお尋ねをします。

上から3番目の小学校教諭用前期指導書並びに教科書整備事業というふうにあります。この詳しい説明というか、どういったものを用意する予定なのか、決まっているものがあればお伝えをいただきたいと。

それと、その2つぐらい下から小中学校の職員用のパソコン整備事業がございますが、これについてもどの規模、どういう内容なのか、お伝えをいただきたいというふうに思います。

議 長 （大須賀 啓君）

教育総務課長櫻井和彦君。

教育総務課長 （櫻井和彦君）

ご質問にお答えいたします。

まず、小学校教師用の前期指導書・教科書整備事業でございますが、こちらにつき

ましては、来年度から使用する小学校の教科用図書、いわゆる教科書でございますが、採択がえになりまして来年度から新しい教科書になります。今回債務負担行為の期間が27年度、来年度1年間となっておりますが、今年度中にその教科用図書、先生用の指導書と教科書、それを準備する必要があるものですから今回債務負担のお願いをするということでございます。申しわけございません。ちょっと冊数等につきましては、今手元に資料がございませんのでご了解いただきたいと思います。

それから、下の4つ、パソコンでございますが、こちらにつきましても、まず小学校、中学校の新規教員等パソコン整備事業につきましては、来年度新たにふえる先生方のパソコンの整備ということです。今現状のパソコンでは足りなくなりますので、そういった関係でございます。

あと、それから下の2つにつきましては、これまでWindowsのX Pであったものが、今現在もうサポート期間終了しておりますので、今現在ネットにつながらない状態になっております。それを今現在Windows 8ですか、7、8、そこに変更いたしましてネットに接続できるような環境に整えるということで、今年度中に契約をして来年度にかけて整備をするというようなお願いの債務負担行為ということになります。よろしく願いいたします。

議 長 （大須賀 啓君）

高平聡雄君。

1 3 番 （高平聡雄君）

教科書等の整備に関しての債務負担ということですが、これの裏財源、これについては国庫からの全額負担があるのかどうか。

それとあわせて、このパソコンの裏財源ですか、そういったものについてもどういう見込みなのか、お伝えをいただくのと、パソコンは追加分だということでございますので、ということはこれを準備することによって学校、特に教員全て1人1台ということが完全に履行されるのかどうか、お聞かせをいただきます。

議 長 （大須賀 啓君）

教育総務課長櫻井和彦君。

教育総務課長 （櫻井和彦君）

ご質問にお答えいたします。

まず、財源でございますが、こちらは全て一般財源対応となっております。

それから、パソコンを新たに今回設置することによって全ての教員ということでございますが、今現在全ての教員には1人1台ずつパソコンは渡っておりますので、今回は新たに1人ふえれば1人分というような形になりまして、全ての先生には行き渡るというような状態でございます。よろしくお願いいたします。

議 長 （大須賀 啓君）

高平聡雄君。

1 3 番 （高平聡雄君）

パソコンの事業について、これは過去には県費負担ということで整備が進んできた経過があったかと思うんですが、今回については、それではもう単費、一般財源での負担ということで県からの拠出はないということによろしいのかどうか。後ほど県のほうからいただけるものなのかどうか、お聞かせをください。

議 長 （大須賀 啓君）

教育総務課長櫻井和彦君。

教育総務課長 （櫻井和彦君）

説明不十分な部分があったかと思いますが、今回整備するパソコンにつきましては、いわゆる教室で授業用に使用するパソコンではなく、教職員の方が事務用に職員室で使用するパソコンということでございますので一般財源対応という形でございます。

議 長 （大須賀 啓君）

ほかに質疑ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

ないようですから、これで質疑を終わります。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

討論なしと認めます。

これから議案第72号を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

起立多数です。よって、本案は可決されました。

日程第 1 1 「議案第 7 3 号 平成 2 6 年度大和町国民健康保険事業勘定特別
会計補正予算」

議 長 （大須賀 啓君）

日程第11、議案第73号 平成26年度大和町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算
を議題とします。

本案については、提出者の説明が終了していますので、これから質疑に入ります。

質疑ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

質疑ないものと認めます。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

討論なしと認めます。

これから議案第73号を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

起立多数です。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第 1 2 「議案第 7 4 号 平成 2 6 年度大和町介護保険事業勘定特別会計
補正予算」

議 長 （大須賀 啓君）

日程第12、議案第74号 平成26年度大和町介護保険事業勘定特別会計補正予算を議
題とします。

本案については、提出者の説明が終了していますので、これから質疑に入ります。

質疑ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

質疑ないものと認めます。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

討論なしと認めます。

これから議案第74号を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

起立多数です。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第13「議案第75号 平成26年度大和町後期高齢者医療特別会計補正予算」

議長（大須賀 啓君）

日程第13、議案第75号 平成26年度大和町後期高齢者医療特別会計補正予算を議題とします。

本案については、提出者の説明が終了していますので、これから質疑に入ります。

質疑ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

質疑ないものと認めます。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

討論なしと認めます。

これから議案第75号を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

起立多数です。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第14「議案第76号 平成26年度大和町下水道事業特別会計補正予算」

議長（大須賀 啓君）

日程第14、議案第76号 平成26年度大和町下水道事業特別会計補正予算を議題とします。

本案については、提出者の説明が終了していますので、これから質疑に入ります。
質疑ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

質疑ないものと認めます。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

討論なしと認めます。

これから議案第76号を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

起立多数です。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第15「議案第77号 平成26年度大和町農業集落排水事業特別会計
補正予算」

議 長 （大須賀 啓君）

日程第15、議案第77号 平成26年度大和町農業集落排水事業特別会計補正予算を議題とします。

本案については、提出者の説明が終了していますので、これから質疑に入ります。
質疑ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

質疑ないものと認めます。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

討論なしと認めます。

これから議案第77号を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

起立多数です。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第16「議案第78号 平成26年度大和町戸別合併処理浄化槽特別会計補正予算」

議 長 （大須賀 啓君）

日程第16、議案第78号 平成26年度大和町戸別合併処理浄化槽特別会計補正予算を議題とします。

本案については、提出者の説明が終了していますので、これから質疑に入ります。
質疑ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

質疑ないものと認めます。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

討論なしと認めます。

これから議案第78号を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

起立多数です。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第17「議案第79号 平成26年度大和町水道事業会計補正予算」

議 長 （大須賀 啓君）

日程第17、議案第79号 平成26年度大和町水道事業会計補正予算を議題とします。

本案については、提出者の説明が終了していますので、これから質疑に入ります。
質疑ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

質疑ないものと認めます。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

討論なしと認めます。

これから議案第79号を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

起立多数です。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第18「議案第80号 損害賠償の額を定め、和解することについて」

議長（大須賀 啓君）

日程第18、議案第80号 損害賠償の額を定め、和解することについて、議題とします。

本案については、提出者の説明が終了していますので、これから質疑に入ります。
質疑ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり
ないものと認めます。
これより討論に入ります。討論ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり
討論なしと認めます。
これから議案第80号を採決いたします。
本案は原案のとおり決することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕
起立多数です。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第19「議案第81号 指定管理者の指定について（大和町ダイナヒルズ公園の設置及び管理に関する条例に基づく施設）」

議長（大須賀 啓君）

日程第19、議案第81号 指定管理者の指定について（大和町ダイナヒルズ公園の設置及び管理に関する条例に基づく施設）を議題とします。

本案については、提出者の説明が終了していますので、これから質疑に入ります。
質疑ありませんか。3番千坂裕春君。

3 番（千坂裕春君）

関係資料の2ページ、指定管理者指定について全て関連するところなんですけれども、評価に当たり、平等性、有効性、経済性、安定性、その他ということなんですけど、平等性からこの安定性まで、どのような資料を見ながらこの選考委員は評価するのか。

あとは、総合評価の結果及び関係書類等で委員会内で決めるということですが、この関係書類の中にはどのようなものがあるのか、お聞かせいただきたいんですけど

も。

議長（大須賀 啓君）

産業振興課長大塚弘志君。

産業振興課長（大塚弘志君）

審査の内容でございますけれども、1つ目、平等性につきましては、管理運営の体制、それから利用者の平等な利用を確保、それからサービスの向上といった点につきまして評価をいたしたものでございます。

次に、有効性につきましてですけれども、施設の効用の最大限の発揮というふうなことで、その内容につきまして審議をしているところでございます。

それから、3点目、経済性でございますけれども、施設の適切な維持管理、それから管理経費についての縮減関係についてを審議しております。（「いや、それはそういう内容なんですけれども、それを評価するに当たってどのような資料を見て委員は審査される」の声あり）

すみません。事業者からの報告書でございますけれども、業務、例えば除草業務とか、あるいは支障となる枝の剪定業務とか、その都度報告が提出されております。そういったものを管理業務の評価というふうなことで提出をいただいております。報告書という形でございます。

それから、報告書の内容につきましては、収支、収入と支出の関係の詳細の報告もいただいておりますので、それらを総合的に審議して評価したというふうなことでございます。以上でございます。

議長（大須賀 啓君）

千坂裕春君。

3 番（千坂裕春君）

そうしますと、例えば2ページの場合ですと、大和町地域振興公社のほうがつくった資料を委員が評価するんでしょうから、そうしたらその団体は言いなりのしてもらって、それなりの評価するんですよね。そういうんじゃなくて、委員にこういったことを調査してくださいって、委員が出向いてそういう関係書類簿、これを調査するためにはこの書類を見なくちゃいけないとか、これを見なくちゃいけないとか、そう

いったものの評価じゃなければ、団体がいいような資料をつくってることがありますよね。そういったチェックでないんですか。もう一回。

議 長 （大須賀 啓君）

産業振興課長大塚弘志君。

産業振興課長 （大塚弘志君）

審査につきましては、委員が一堂に会しまして評価するわけですが、その評価となります資料につきましては、担当課の担当者におきまして現地、事務所におきまして調査、確認をさせていただきまして、それを報告書という形でもってその選定委員会の中に報告して、それを審議するわけでございます。担当課の職員が現地に行って調査するというような調査の仕方でございます。以上でございます。

議 長 （大須賀 啓君）

千坂裕春君。

3 番 （千坂裕春君）

やはりこの委員になった方が、この項目を調べるのにはこういった資料を独自で見、自分の目で、これは正当か、これは疑わしいというふうな評価じゃないと、その評価を受けるところが資料つくってしまうと、やはりいい評価を得ようというような気持ちでつくる資料ですから、結果的には合格というようなものになりがちだと思うんです。そして、なぜこういった質問させていただいたかという、全般的に可もなく不可もなく。3. 何という評価を全て出してるから、やはり同じ資料を見れば、その委員さんたちはそういった感覚でしか見れませんよね。やはりこういったものだと委員に課題を与えて、その委員の方が、じゃあこれだったらこういう資料見なくちゃいけないとか、そういったものじゃなければ評価に値しないかなと私は感じたから質問してたんですけれども、それではやはりちょっとチェック体制甘いんじゃないかと思えますけれども。

議 長 （大須賀 啓君）

産業振興課長大塚弘志君。

産業振興課長 （大塚弘志君）

この選定委員会につきましては、私も委員の一人といたしまして参画をいたしております。この選定委員会のそのシステムといいますか、評価の方法、そういったものにつきましては、担当事務局のほうにその意見はお伝えしたいと思いますけれども、以上でございます。

議 長 （大須賀 啓君）

ほかにございませんか。2番浅野俊彦君。

2 番 （浅野俊彦君）

この件でありますけれども、まず1点目、お伺いしたいのが、管理者、今回の選考委員会でありますけれども、言ってみれば副町長は社長であるということもあって除かれてという話で、ほかの担当課長で構成されてるわけでありますけれども、ある意味ガバナンス上、ある意味役職の上の方は抜かれましたが、結果その方々だけでというのはある意味、町民の方含め誤解を招き得る体制なんではないのかなという気がしてちょっとならなくて、特に81号と82号の採点結果を見ると、個別の項目では違いますが、評価点数が合計16.14と同じなんですよね。次の議案に関しては、次の案件に関しては評価点数が変わっておるんですけれども、そういった意味で、まず疑惑を招きかねない体制であるのかなというところで、今後検討委員会の組織を構成するに当たって検討する余地があるんじゃないのかなというふうに思われるのと、あとそれに対してどうお考えになられるかという点をお伺いしたいのと、あと指定管理料の算出なんです、これどのようにしてこの見込み額をはじかれているのかというところをまずお聞かせいただきたいと思います。

議 長 （大須賀 啓君）

まちづくり政策課長小川 晃君。

まちづくり政策課長 （小川 晃君）

それでは、お答えをいたします。

選考委員会の事務局がまちづくり政策課ということで事務局を担っております。それで、各担当課のほうから、その受託期間、3年だったら3年間のその管理状況というものはそれぞれの担当課のほうで把握しておりますので、担当課のほうでそういつ

た管理の状況、それからお支払いしている指定管理料の経理の決算状況、そういったもので担当課のほうから報告をいただいて、役場の中の委員という形で関係課長で協議をいたしまして、適切かどうかというそういった判断をして決定をしておるところでございます。役場の中だけの関係課の中での決定ということでございます。町民の目というそういったご意見でございますが、その部分につきましては今後検討してまいりたいと思います。以上でございます。

議 長 （大須賀 啓君）

産業振興課長大塚弘志君。

産業振興課長 （大塚弘志君）

指定管理料につきましては、記載のとおり見込み額というふうなことで記載をさせていただいておりますけれども、これは毎年度実績報告をいただいておりますので、それらを踏まえまして来年度の見込みというふうなことを見積もりを頂戴いたしております。この金額を上限といたしましてここに記載させていただいているものでございまして、毎年度業務の量によりましてはこれ以内におさまるというケースも出てまいります。ということでございます。以上です。

議 長 （大須賀 啓君）

浅野俊彦君。

2 番 （浅野俊彦君）

決して振興公社に外部委託をすることを非という話でお話ししてるわけではないのはご理解をいただきたいと思いますけれども、やはり評価される方またはその見積もりされる方が役場の担当課長さんだけで、結果的に受けられる側の長がそれよりも上位ポジションにいらっしゃる方という組織になってる関係で、言ってみれば、見る方によってはなあなあじゃないのという見られ方をされかねないのかなというところもあって、やはり今後のその組織構成をどのようにしていくのかというのはちょっと客観的に、そのガバナンス上も考えて第三者的な方を中に入れられるであるとか、ちょっと検討を要するのではないかなというふうに考えますので、そういった意味で関連するその法令含め、あと監査役さんの意見等もいろいろ聞きながら、今後のちょっと体制というところは考えていただきたいかなというふうに思います。

あと、あわせて指定管理料のところで、もちろん公社の方々が頑張っている作業をやっているわけですが、一部自前でやれない部分、外部委託をされてるケースも見受けられます。そういった中で、今回はあくまでも非公開という扱いで公社さんを決めるわけですが、公社さん側で外部委託をされるという際の業者選定に役場側からどういう監視なりどういう指導してるのかということをお聞かせいただきたいなと思います。

議長（大須賀 啓君）

産業振興課長大塚弘志君。

産業振興課長（大塚弘志君）

地域振興公社におきましての人的、それから機械的なものでございまして、どうしてもどこからかリースしてこななければならない、あるいは自前ではちょっとできない機械とかの業務も発生してまいります。そういった場合につきましては、一部下請というようなことでこれはお認めをさせていただいておりますし、その相手方につきましても私どものほうに報告をいただくようにいたしております。その金額につきましても同様でございます。そのようにこちら管理をしながら行っているものでございます。以上です。

議長（大須賀 啓君）

浅野俊彦君。

2 番（浅野俊彦君）

それでは、確かにやれない業務もありますんで、外部委託を全然否定するわけではないんですけれども、ある意味公共的な会社でありますから、上位の段階で非公開でやってる以上、下のやはり業者選定等も公平性を保っていただくということで、今後その報告のみならずやはり監視は続けていただきたいなと思いますのと、あと比較的に見ると残念ながら町内の業者さんがたまたまそれに合った設備を持ってらっしゃらないのか、意外と大和町外の業者さんがやられてるケースが目立つように私は見ております。いろんな災害があった場合または除雪なり、昨年みたいな大雪の災害もある意味災害ではないかと思っておりますけれども、地元の業者さん、大和町内の業者さんでやれる業務であれば、もちろん価格はある程度競争していただくということは必要だ

と思いますけれども、そういった意味で町内業者さんを入れるような環境を保ってもらえるように監視またはその指導をお願いしたいと考えますが、いかがですか。

議 長 （大須賀 啓君）

産業振興課長大塚弘志君。

産業振興課長 （大塚弘志君）

一部下請につきまして町外業者に下請されてるケースが見られたというふうなことでございますが、個別の事情につきましてはそれぞれに状況があつてのことだというふうに理解をしておりますので、なお今後につきましては、議員おっしゃるとおり、そちらを優先的に検討していただくようにこちらからも申し入れをしながらやっていきたいと思ひます。以上でございます。

議 長 （大須賀 啓君）

ほかにございませんか。ほかに何人おりますか。

暫時休憩します。

休憩時間は10分間とします。

午後2時43分 休 憩

午後2時53分 再 開

議 長 （大須賀 啓君）

再開します。

休憩前に引き続き会議を開きます。

15番中川久男君。

1 5 番 （中川久男君）

ただいま皆さん、ご意見が出てますとおり、やはりこの指定管理者、見込み額、これまでに非公募でやってきました。今までもありますけれども、この辺の長い地域振興公社そのものの決算は黒字でございます。そういった中で、2次外注そのものの方の協力を得ながらきれいな整備をしていると思ひますので、ぜひその人たちの賃金的なものはどのくらいの賃金の、全体的にですよ。結局スタートからして、本年度まで

のこの見込みまで出る間に、去年のそのものの算定の見込みの上限だと担当課ではおっしゃってますけれども、やはりこの燃料の高騰とかそういうものに合わせたこの公社での受注をお願いしてあるのかなと。ぜひ、今般も職員給与のそのものの人事院勧告よってのプラスがあるわけですから、やはりそういう2次外注の方々の配慮を行った見込み額なんでしょうね。それとも、逆にここで言えば、議案の83号であれば、この陶芸体験館、前年度の見込みはどうだったのか。それに対して1%でも2%でも若干上乘せをしながら管理体制を強化してるとか、きれいな陶芸体験館になお一層頑張ってるとか、そういう意見はどのように解釈をし、町ではこれまでやってきたのかなと。すみません。81号です。

議 長 （大須賀 啓君）

体験館、次の83号ですから。

1 5 番 （中川久男君）

はい、そういうことですから、その分に対してご説明があればと。だから、ぜひ、私は、この地元にいるそういう方々の協力を得ながら、立派な見込み額と立派な2次そのものの仕事をやっていけるような見込み額であるのかをお知らせください。

議 長 （大須賀 啓君）

産業振興課長大塚弘志君。

産業振興課長 （大塚弘志君）

地域振興公社のこれまでの維持管理につきましては、町が要求しております水準を満たしていただいているというふうに考えております。公社さんの賃金体系とかにつきましては、私のほうでちょっと述べるところでございませんで、差し控えさせていただきますと思います。管理については十分にやっていただいていると認識しております。以上でございます。

議 長 （大須賀 啓君）

ほかにはないですか。ございませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

ないようですから、質疑を終わります。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

討論なしと認めます。

これから議案第81号を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

起立多数です。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第20「議案第82号 指定管理者の指定について（大和町緑地等利用施設の設置及び管理に関する条例に基づく施設）」

議長（大須賀 啓君）

日程第20、議案第82号 指定管理者の指定について（大和町緑地等利用施設の設置及び管理に関する条例に基づく施設）を議題とします。

本案については、提出者の説明が終了していますので、これから質疑に入ります。

質疑ありませんか。8番藤巻博史君。

8 番（藤巻博史君）

続きみたいな話ですけれども、この例えば4ページの経済性で見ますと2.86というような数字になっています。トータルでは同じ数字でございますけれども、平均すると本当は3点以下というのはあってほしくないところなんだろうけれども、経済性、施設の適切な維持管理及び管理の縮減というところが、これだけ見ると及第点ではないというようなところでございますけれども、そういったところに関しては意見なりといったのがあるのかどうか。あるいは、管理上の注意点とかそういったのがあるのかどうか、お聞きしたいと思います。

議長（大須賀 啓君）

産業振興課長大塚弘志君。

産業振興課長（大塚弘志君）

経済性につきましては、ほかの点数よりも下回ってるというふうなご意見だと思うんですけれども、いただきました報告書をもとにしましてそれぞれの委員が評価した

点数の合計でございますので、こういった状況になっているというふうなことでございます。以上でございます。

議 長 （大須賀 啓君）

藤巻博史君。

8 番 （藤巻博史君）

わかったようなわからないような。逆に言うと、各委員は何でそんな低い数字を出したのかというところ、もし意見があればお聞かせいただければと思います。そういった、ただ点数だけをつけるというそういう評価であれば何も出てこないと思うんですけれども、そういう作業でやってるということなののでしょうか。

議 長 （大須賀 啓君）

まちづくり政策課長小川 晃君。

まちづくり政策課長 （小川 晃君）

それでは、お答えをいたします。

経済性の評価の内容につきましては、その管理経費の支払いの妥当性といいますが、経費の区分の妥当性、そういった部分の内容も含まれております。公園の管理の際に草刈り機等を当然必要で購入いたしますけれども、それをそれぞれの受託する施設ごとにそれぞれ用意するのではなくて、共有しながらそれぞれの公園の草刈り等を実施している状態がございます。そういったときに、そういった草刈りの減価償却費も必要経費として算入されることになるんですけれども、それがそれぞれの区分ごとに、本来であれば使用する割合に応じて区分しながらそれぞれの施設の指定管理料の支出として上げなければならない、上げることが望ましいわけなんですけれども、それがそういった形でなく、ことしはこの施設、次の年はこの施設という形でそういったような経費の支払い、経費の区分の状況になっておったということで、その部分について改善が必要でないかということの意見の中でこういった経済性の評価になっております。これにつきましては、次年度以降、それぞれの施設ごとに使用、そういった割合で案分でその減価償却費を上げて決算書を作成するというで改善する方向で公社と打ち合わせを行っております。以上でございます。

議 長 （大須賀 啓君）

ほかにございませんか。ないですか。藤巻博史君。

8 番 （藤巻博史君）

ということは、たまたま、例えば81号議案、2号議案というふうに別々に出ていますけれども、その根っこは同じというか、同じ会計をその3つに分けたみたいなそういう理解、同じというんですか、例えば公社関係で言えば、そういうふうに分けた。要するに、何を言いたいかというと、3つそれぞれ、3つですかね、これ。議事とすれば一つ一つやるんですけれども、それがもう何ていうんですか、その根っこは同じというか、そういうような、言い方ちょっとあれですけれども、そういうふうな理解になるんですかね。ちょっと言いたいことわからないかな。わからないな。じゃあ、却下でもいいです。

議 長 （大須賀 啓君）

いいですか。（「はい」の声あり）

ほかにございませんか。2番浅野俊彦君。

2 番 （浅野俊彦君）

81号と同様に、82号に関しても今後の検討を、選考委員会の構成に関しては見直し、是正を求めたいと思いますがいかがですか。

議 長 （大須賀 啓君）

まちづくり政策課長小川 晃君。

まちづくり政策課長 （小川 晃君）

選考委員会の委員につきましては、同様の委員構成となっておりますので、その第三者的な目につきまして今後検討してまいりたいと思います。以上でございます。

議 長 （大須賀 啓君）

ほかにございませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

ないようですから、これで質疑を終わります。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

討論なしと認めます。

これから議案第82号を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

起立多数です。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第21「議案第83号 指定管理者の指定について（大和町七ツ森陶芸体験館の設置及び管理に関する条例に基づく施設）」

議長（大須賀 啓君）

日程第21、議案第83号 指定管理者の指定について（大和町七ツ森陶芸体験館の設置及び管理に関する条例に基づく施設）を議題とします。

本案については、提出者の説明が終了していますので、これから質疑に入ります。

質疑ありませんか。15番中川久男君。

15番（中川久男君）

大変先ほどは失礼しました。1つの、これも皆さんと同じですけれども、逆に言えば、この83号、陶芸体験館、見込み額が254万9,000円、前年度と比べて同額なのか。これからやるんだろうけれども。それに対して、町では、これに対しては教育長が入るんですよね。教育長入ると経済性とか3.88と上がってくるわけなんですけれども、やはりそういう場面場面の、また1、2となると変な話になりますから、ぜひやはりその評価の14から、10点で再審査、9点以下の場合は改めて公募。その公募が非公募ですよね。ありふれた名前の使い方ではなく、きちっとした形の、我々もわかりやすいようなそのものでよろしいんでないかというふうに思いますが、その辺の指定管理の見込み額、これまでの額としてどれだけの燃料費が高騰した分に対しては体験館の管理者が持ってるのか。その報告はいかなるものでしょうか。以上です。

議長（大須賀 啓君）

産業振興課長大塚弘志君。

産業振興課長 （大塚弘志君）

25年度までの管理委託料につきましては247万9,000円でございます、今後につきましては254万9,000円というようなことで7万円ほど上がっているというふうな状況でございます。これにつきましては、燃料費の高騰等ありますので、機械の経費等に要する経費がかさむんではないかというふうなことでのアップでございます。以上でございます。

議 長 （大須賀 啓君）

ほかにございませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

ないようですから、これで質疑を終わります。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

討論なしと認めます。

これから議案第83号を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

起立多数です。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第22「議案第84号 指定管理者の指定について（大和町四十八滝運動公園の設置及び管理に関する条例に基づく施設）」

議 長 （大須賀 啓君）

日程第22、議案第84号 指定管理者の指定について（大和町四十八滝運動公園の設置及び管理に関する条例に基づく施設）を議題とします。

本案については、提出者の説明が終了していますので、これから質疑に入ります。

質疑ありませんか。2番浅野俊彦君。

2 番 （浅野俊彦君）

こちらの案件に関しましても、指定管理者候補者選定委員会の構成の今後の見直しをお願いしたいと思います。ご見解をお願いします。

議 長 （大須賀 啓君）

まちづくり政策課長小川 晃君。

まちづくり政策課長 （小川 晃君）

それでは、お答えをいたします。

同様の回答になってしまいますけれども、第三者の目につきましても委員会の中で検討してまいりたいと思います。以上でございます。

議 長 （大須賀 啓君）

ほかにありませんか。ないですか。

「なし」と呼ぶ者あり

ないようですから、これで質疑を終わります。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

討論なしと認めます。

これから議案第84号を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

起立多数です。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第23「議案第85号 指定管理者の指定について（大和町都市公園条例に基づく施設）」

議 長 （大須賀 啓君）

日程第23、議案第85号 指定管理者の指定について（大和町都市公園条例に基づく施設）を議題とします。

本案については、提出者の説明が終了していますので、これから質疑に入ります。

質疑ありませんか。14番馬場久雄君。

1 4 番 （馬場久雄君）

この指定管理者の指定なんてずが、都市公園条例に基づく施設、数多くあるわけなんです。この平均値を見ますと今までの平均よりも少しいという評価を得てるよ

うです。100点満点に直すと78点ぐらいですか。そうですね。ほかが74点ぐらいというふうな感じで推移しているようです。

それで、評価の結果なんですけれども、その他というところに町長が別に定める事項で、括弧書きで「環境に配慮する取り組み」というふうになってますけれども、これ具体的にはどういう形を町長が取り組んでほしいというふうに望んでるのか、お伺いをいたします。

議 長 （大須賀 啓君）

都市建設課長大畑憲治君。

都市建設課長 （大畑憲治君）

ただいまのご質問にお答えさせていただきます。

都市公園につきましては、ご存じのとおり住宅密集地の中にある施設がほとんどでございますので、特に環境に配慮したものというのと、除草剤、それからいろいろな街路樹等もございますので、その街路樹の害虫防除に散布するその薬、そういうもの等について環境に配慮したもので評価したものでございます。以上でございます。

議 長 （大須賀 啓君）

馬場久雄君。

1 4 番 （馬場久雄君）

都市公園条例の都市公園というものの目的、一応条例ちょっと見てみますと、居住する者の休息の場所です。それから、鑑賞、そういった木々を見たり草花を見たりという鑑賞。あとは、ウォーキングといいますか散歩、それから遊んだり運動とかそういうことを快適に過ごしてもらうための公園整備というようなことに理解はできるんです。

今、課長言われたように、病虫害とか毛虫とかそういったものはもちろんそうですけれども、犬のふんの問題なんですけれども、犬のふん。それで、非常にやはりそういう苦情が多いといいますか、具体的に言えば、そこの役場の隣のあれはまほろば公園と言いましたかね、まほろば公園。やはり散歩して歩く方々多いようなんですが、実際に苦情もあるんです。実際私も行ってみますと、芝生のところにふんが結構落ちてます。ほかの公園の場合、小さい大きいありますけれども、まず特に砂場だったり

何だりというのは子供たちも遊ぶので余りはないように見受けられるんですけども、そこばかりじゃなくて、例えば八幡緑地あたり、その辺も苦情が多いというのは、緑地の近辺も含めてやはり登下校の子供たち通るのに、そこに平然とふんが落ちてたり、実際にそういうことがあるようです。ですから、指定管理者としてそういう毛虫とかなんとかはもちろんいいんですけども、犬のふんの対策、これも努めて町としてはお願いしておるのかどうか。例えば、まほろば公園には看板はないように見受けられるのね。ふんをしないでくださいと。そういう対策も望んで管理者のほうにやらしめているのかどうか、その辺をお伺いいたします。

議 長 （大須賀 啓君）

都市建設課長大畑憲治君。

都市建設課長 （大畑憲治君）

お答え申し上げます。

犬のふんまでの処理についてはお願いしておりません。馬場議員さんご存じのとおり、隣のまほろば公園、あとそれからみじのわかば公園なんかも多いんですけども、公園内に犬を入れてはだめという条例にはなっておりませんので、入れていただくのはいいんですけども、やはりその飼い主のしつけというかマナーを、マナーのいい方もいるんですが、ちゃんと入れる袋を持ってそういう施設で遊んでいただくのはいいんですが、どうもやはりマナーの悪い飼い主については、町民生活課と連携とってふんの始末の看板等は立てたりはしてるんですが、なかなか改善されないのが現状なのでございます。うちのほうもいろいろパトロールなり巡視して、その辺はほかの利用者に迷惑かけないような努力は努めてまいりたいと思います。以上でございます。

議 長 （大須賀 啓君）

馬場久雄君。

1 4 番 （馬場久雄君）

課長言われるように、ここに第4条に行為の禁止、都市公園の中でのしてはいけないよということはあるんです。だから、この8項に、他人に危害ではないですけども、他人に迷惑を及ぼす行為をすること。これ合致すると思うんです。やはりさつき

言いましたように、みんなで快適に使おうという公園なのにそういうふうなふんが点々と置いてあったら、やはりウォーキングするにしても中で散歩するにしてもちょっと不快感をやはり持つと思う。これはそのまほろば公園だけじゃなくてほかにも類似するところあると思うんで、今言うように指定管理者に委託していないということだから、そうするとそのまま放置されるという。町で何か対策、そういう取り組みをしないと。だから、マナーが悪いんだという一言だけではなかなか、その公園に散歩にも行けないなという人も出てくるかもしれないです。だって、今の時代、公園で子供たちが騒ぐとそれにどうのこうのという新聞報道に流れてるし、児童も遊べない、子供も遊べなくなる。まして、犬のふんがごろごろと落ちてたらイメージはやはりちょっと悪くなるんじゃないかなと思うんです。ですから、それは指定管理者に頼めないこともないと思いますし、そういう管理も町ぐるみ、また管理者もどういうふうに啓蒙していったらいいか、対策はやはり練るべきだなというふうに思いますけれども、もう一度お願いいたします。

議 長 （大須賀 啓君）

都市建設課長大畑憲治君。

都市建設課長 （大畑憲治君）

お答え申し上げます。

私、先ほどそこまでは頼んでないとお話し申し上げましたが、委託料の中にそのふんの処理という項目は入ってないです。そういう苦情来た際には、お願いする場合がありますけれども、直接うちのほうの職員が行って処分してくるというのが現状でございます。

先ほど迷惑行為に該当するんでないかということなんですが、犬が入ったからって犬が必ずそこでふんをするというような状況でないんで、ふんを見つけたけれども誰、どこの犬がやったかというのは発見できないものですから、犯人がわからないものですから、結局そういうような状況になってるのが現状なんですけれども、議員さんおっしゃるとおり、どういうふうにしたらならばそういうものが改善できるかというのは検討させていただきたいと思います。以上でございます。

議 長 （大須賀 啓君）

ほかにございませんか。5番松浦隆夫君。

5 番 (松浦隆夫君)

この公園等31カ所あるわけですが、これは26カ所は継続で5つが新規と、こういうふうになっておるんですが、これの総額予算としては、見込みとしては2,763万円と。これを出すに当たっては、一つ一つ積み上げての合計でこのぐらいというふうに出ておるのでしょうか。

そして、これの公募、募集方法なんですけど、この予算の見積もりとも関連をしてくるんですが、これを非公開としてやるというふうなことでいろいろ理由づけでやっておるんですが、このぐらいの数があると、例えばシルバーセンターでできるような内容、もしくは業者さんに頼んでもいいような内容、こういうことをこの非公開でいいのかどうかというふうな問題が生じます、31項目ありますと。

あと、この公園の中の整備なんですけど、例えば維持管理している間に吉岡の南の中央公園、これあたりは結構広くて高低差があって、砂が流れてこの流れたところに草のどうも腐れたような、何か固まったような状況になるというか、その辺の手入れというか、草刈りはよくやってるんですけども、その辺の整備について、以上、3点お願いいたします。

議長 (大須賀 啓君)

都市建設課長大畑憲治君。

都市建設課長 (大畑憲治君)

それでは、松浦議員さんのご質問にお答えさせていただきます。

まず、1点目の指定管理料の関係だったんですが、このやつについては31施設あるんですけども、公園についてはおのおの全部面積がばらばらでございますので、うちのほうはこの31カ所分の面積、それから樹木の本数、そういうものは全部数量把握していますので、一つ一つ全部積み上げて積算した金額がこれでございます。例えば、除草の面積が1ヘクタールあるとすれば、その1ヘクタール分の除草何回、それから集積、積み込み、処分、全部そういうふうな、細かく全部積み上げた数量がこの金額というふうになっております。

あと、それから一部というか、全部この非公募でなくて業者に頼んだほうがいいのではないかというご質問でございますが、とてもでないですけども、この公社にお願いしている金額では業者には頼めないような金額でお願いしているものですから、

結局、最終的にかなりずっと抑えた圧縮した金額になってますので、そういう業者のほうに委託するというのは今のところ考えはございません。

あと、それから南中央公園、かなり広い公園なんですけれども、一部に除草した草が固まっているような場合が見受けられるというご質問だったと思うんですが、この指定管理料の中には、先ほどの除草業務、それから剪定、病虫害処理、それから各公園のパトロール、それから小破修繕の、例えば遊具の修繕とか遊具の塗装とかそういうものも全部含まれてますので、そういうふうにならないようにパトロール等巡視したいと思いますので、よろしくご理解をお願いしたいと思います。

議長 （大須賀 啓君）

松浦隆夫君。

5 番 （松浦隆夫君）

一つ一つ大体積み重ねてこの金額は出ていると。了解しました。

そして、金額的によそにはお願いできないぐらいの金額で抑えてやってると。そうすると、シルバーセンターなんかはどうなんでしょうかね。例えば、この部分は、この小さいところ、古館の緑地というか、あの小さいところがございますね。ああいうところはできるんじゃないかなと思うんです、シルバーセンターとか何かでも。その辺ちょっと検討していただきたいなと思います。

あとは、整備なんですけど、剪定だとか除草だとかやってるんですが、中央公園ぐらいいになると、先ほども申しましたけれども、砂の中に草のたまったところがぐっと層になって、何ていうんですか、腐れてべとべとした状況になっているんです。それで、あそこの公園、月水金ですか、グラウンドゴルフで使って、八十何名ぐらいの人がその半分ぐらいずつ、40名ぐらいずつほとんど使ってる状況で、あの辺に砂というか、ああいうふうな作業、そんなことも必要じゃないかなと思うんですが、その辺の整備についてはいかがでしょうか。以上、2点、お願いいたします。

議長 （大須賀 啓君）

都市建設課長大畑憲治君。

都市建設課長 （大畑憲治君）

お答えさせていただきます。

まず、シルバー人材センターのほうに委託する部分もあるんじゃないかというご質問でございますけれども、確かにおっしゃるとおり、シルバー人材センターさんをお願いする部分もあるかと思うんですが、シルバー人材センターにお勤めの方は、ご存じのとおり60過ぎの方でございますので、公社の方、例えば20代後半とか30ぐらいの方、1日草刈りするのが1,000平米とか1反歩刈るような作業量でいる方に対して、シルバーさんをお願いすれば1日500平米ぐらいしか、半分しか刈れないというふうな作業量でございますので、そうすると2日もかかってしまう。1人でいいところ2人もかかってしまうという状況も考えられますので、今のところ……。シルバーさんにお世話になる際はお願いするようにしますが、今のところこの31施設については公社さんをお願いするつもりでおりますので、よろしくお願ひしたいと思います。

あと、それから中央公園につきましては、現場確認の上、対応させていただきたいと思いますので、よろしくお願ひしたいと思います。

議 長 （大須賀 啓君）

松浦隆夫君。

5 番 （松浦隆夫君）

課長の言ってることは大分わかります。先ほど81号から、指定管理者、1カ所除いて町の地域振興公社のほうをお願いをしています。そのほかに31個をお願いをしていると、うとかなりこの振興公社のほうも大変じゃないかなというように。面積だとか小さいこの作業量のあるようなところで、もし。大きな仕事はできないだろうと、これはできるんじゃないかなというそういうところがあれば、ひとつ検討していただきたいと、こういうふうに思います。

整備のほうは、中央公園の整備、ちょっと見ていただいて、それも整備できるかどうか検討していただきたいと思います。以上です。

議 長 （大須賀 啓君）

ほかに質疑ありませんか。16番大崎勝治君。

1 6 番 （大崎勝治君）

今、公園の話ですが、今回鶴巣に貴重な公園つくっていただいたわけですが、あの管理はどういうふうを考えているのか、まずお聞きしたいと思う。

議 長 （大須賀 啓君）

都市建設課長大畑憲治君。

都市建設課長 （大畑憲治君）

鶴巢に昨年完成いたしました鶴巢ふるさと公園です。防災センターの上のほうにあるわけですが、その管理につきましては同じ公社さんに随意契約でお願いしようというふうに考えておりました。

議 長 （大須賀 啓君）

ほかに質疑ございませんか。2 番浅野俊彦君。

2 番 （浅野俊彦君）

本条例でありますけれども、平成27年の4月の1日からの指定ということになりますが、それまでの間、追加をされました27から31番までの管理を3月31日までどうしようとされているのかをまずお聞かせいただきたいのと、あと先ほど松浦議員のほうから一部やれるところをシルバーさんという話がありましたが、行政の効率化を考えた中で、現状も振興公社さん側から一部シルバーさんに委託をされて管理をされてるところがあるやに私は記憶をしてるんですけども、ある意味、必ずしもシルバーさん、常時抱えてられるかというところではない部分もあって、公社さんを通した形での発注で私はいいいんでないのかなと思います。

あと、3点目になりますけれども、再三にわたりますが、くれぐれも疑惑を招かないという点で、候補者選定委員会の構成に関しては次回以降の検討を望みます。ご見解をお願いいたします。

議 長 （大須賀 啓君）

都市建設課長大畑憲治君。

都市建設課長 （大畑憲治君）

ただいまの浅野議員さんのご質問にお答えさせていただきたいと思います。

今回、新規でお願いする説明資料の27番の小野南緑地から31番の流通平南公園は、今どのような管理をなさってるかというご質問でございます。それにつきましては、

公社さんに随意契約で現在管理をお願いしているところでございます。

それから、今回の指定管理の公園の部分を公社さんを通して一部シルバーさんをお願いしたほうがいいんじゃないかという。（「方法もあるという」の声あり）そういう方法もあるんじゃないかということなのですが、それにつきましては、私一存でこうしていただきたいと言えませんので、今回ご承認いただきましたならば、公社さんのほうとこういう方法もあるんじゃないかという、ある議員さんからご助言いただいたというようなお話、申し上げますので、ご理解いただきたいと思います。

議 長 （大須賀 啓君）

まちづくり政策課長小川 晃君。

まちづくり政策課長 （小川 晃君）

それでは、お答えをいたします。

疑惑を招かないようにということでございますので、十分そういった点も頭に入れながら検討してまいりたいと思います。

議 長 （大須賀 啓君）

ほかにございませんか。浅野俊彦君。

2 番 （浅野俊彦君）

シルバーさんの件は、先ほどの松浦さんからのご提案に対しての、ある意味対案ではありませんが提案でありました。どこかの別な公園だけを別条例で定めるというのは、ある意味行政の非効率だと思いますので、そういう方法もあるのでないかということでお話をさせていただきました。

最後に確認をさせていただきたいのは、公園に関しては都市建管理で、その前の号の公園に関しては産振管理でありますけれども、単価の算出に当たっては同じ作業に対しては、例えば草刈りであれば平米単価幾ら、または草を片づける単価が幾らとか、同じ単価であるのかどうかというところだけ再度確認します。

議 長 （大須賀 啓君）

都市建設課長大畑憲治君。

都市建設課長 （大畑憲治君）

お答え申し上げます。

同じ単価です。

議 長 （大須賀 啓君）

ほかにございませんか。15番中川久男君。

1 5 番 （中川久男君）

ぜひともやはりこの辺の公園条例そのものですから、前者、松浦議員も言ったとおり、管理のほうのそのものについて施設管理そのものですから、やはり前言ったような利用者が困ってるものに対しては、恐らく都市建設課が山砂を持って敷いたり何だりの手配だと思うんです。ここの審議委員会の中、教育長も入ってるわけですから、ぜひ施設の利用の意見書の中に取り入れられてるものの早急な、そういうグラウンドゴルフなりパークゴルフなりやるその方々の利用する面の利活用が気持ちよくやれるように、早急なそういうものの砂だり、そういうものに対してはぜひとも、この管理から外れるとは思いますが、情報のあり次第、施設管理に努めていただきたいと思いますと思いますが、いかがですか。

議 長 （大須賀 啓君）

都市建設課長大畑憲治君。

都市建設課長 （大畑憲治君）

おっしゃるとおり、誰でも気持ちよく使えるような施設になるように維持管理に努めさせていただきたいと思います。以上でございます。

議 長 （大須賀 啓君）

ほかに質疑ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

ないようですから、これで質疑を終わります。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

討論なしと認めます。

これから議案第85号を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

起立多数です。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第24「議案第86号 宮城県市町村自治振興センター規約の変更について」

議長（大須賀 啓君）

日程第24、議案第86号 宮城県市町村自治振興センター規約の変更についてを議題とします。

本案については、提出者の説明が終了していますので、これから質疑に入ります。
質疑ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

ないものと認めます。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

討論なしと認めます。

これから議案第86号を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

起立多数です。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第25「議案第87号 平成26年度大和町保健福祉総合センター太陽光発電設備等設置工事請負契約について」

議長（大須賀 啓君）

日程第25、議案第87号 平成26年度大和町保健福祉総合センター太陽光発電設備等設置工事請負契約についてを議題とします。

朗読を省略して、提出者の説明を求めます。都市建設課長大畑憲治君。

都市建設課長（大畑憲治君）

それでは、私のほうからご説明申し上げたいと思います。

議案書、準備、お願いしたいと思います。

議案書をお開きになっていただきたいと思います。

1 ページをお開きになっていただきたいと思います。

議案第87号 平成26年度大和町保健福祉総合センター太陽光発電設備等設置工事請負契約についてご説明申し上げたいと思います。

上記工事について、次のとおり請負契約を締結するため、地方自治法第96条第1項第5号の規定により、議会の議決をお願いいたすものでございます。

記といたしまして、1、契約の目的、平成26年度大和町保健福祉総合センター太陽光発電設備等設置工事、2、契約の方法、一般競争入札による請負契約、3、契約の金額4,637万6,728円、うち消費税343万5,313円、4、契約相手方、宮城県多賀城市明月二丁目3番2号、株式会社日立産機システム東北支社でございます。

続きまして、説明資料のご準備をお願いしたいと思います。

資料につきましては、入札の状況等をまとめさせていただいたものでございます。

まず、入札の状況でございますが、入札参加条件でございます。

まず、1点目につきましては、地方自治法施行令第167条の4第1項及び第2号の各号の規定に該当しないこと。

2つ目といたしまして、平成25、26年度大和町建設工事入札参加資格の承認された者で、下記の事項全てに該当する者であることでございます。

まず、1点目の地域要件でございます。宮城県内に本社もしくは営業所等を有すること。営業所等の場合は、本社から委任を受け、大和町入札参加資格者として登録してあることでございます。

2点目でございますが、格付制限でございます。大和町の入札参加資格の電気工事の格付はC級以上であることでございます。

3点目、建設業の許可制限でございます。建設業法に規定する建設業の許可、特定建設業または一般建設業でございますが、許可を受けていることでございます。

それから、4点目、技術者の制限でございますが、この工事の業種に対応する国家資格を有する管理技術者もしくは主任技術者を工事現場に専任で配置できること。

それから、5つ目の条件でございますが、宮城県内の地方自治体から指名停止処分を受け、入札公告期間中に指名停止を受けていないこと。

それから、6つ目の条件でございますが、類似の工事实績を有していること。

以上のような入札参加条件を設定いたしまして募集を行ったものでございます。

続いて、2番目の入札の方法でございます。

入札の方法、まず1でございますが、ダイレクト型一般競争入札とすることとしたものでございます。

続いて、2つ目でございますが、入札書は、郵便物による郵送、自宅配送による送致、直接持参のいずれかの方法で指定の期日まで届くようにすること。指定期日に間に合わなかった者は失格となるということでございます。

それから、3つ目でございますが、この入札による参加資格申請者で有資格者と判定された者の数が5に達しない場合は入札を延期すること。この場合にあっては再公告を行い、追加募集をすること。

以上のような入札の方法でございましたが、今回5社に達しなかったため追加募集を行ったものの、追加申請はなかったもので、次のページにまとめさせていただきましたが4社で入札を執行させていただいたものでございます。

2ページをお開きなっていたきたいと思います。

入札参加者でございますが、ごらんのとおりの4社の入札の申し込みがあったわけでございます。

まず、1番目、株式会社日立システムズ東北支社、所在地につきましては仙台市でございます。2社目につきましては、株式会社日立産機システム東北支社、所在地につきましては多賀城市でございます。3社目につきましては、株式会社ミライト東北支店、所在地につきましては仙台市でございます。4社目につきましては、株式会社プロジェクトウサミでございます。所在地につきましては大和町でございます。

4といたしまして、入札の結果を下段の表にまとめさせていただきまして、第1順位より第4順位というふうなまとめ方でございます。

第1順位、格付はAランクでございます。承認番号が建-721、応札者につきましては株式会社日立産機システム東北支社でございます。応札額につきましては4,294万1,415円。それから、第2順位につきましては、同じAランクの建の3238、株式会社日立システム東北支社、応札額につきましては4,950万円。それから、3番目でございますが、同じAランク、146の株式会社ミライト東北支店、応札額が5,500万。4番目といたしまして、Cランクなんですが、株式会社プロジェクトウサミ、これにつきましては、内訳書は投函してましたが開封の結果入札書がなかったもので無効とさせていただいたものでございます。

この案件につきましては予定価格5,590万円。低入札調査基準価格を設定させていただいたので、その金額につきましては5,023万3,000円という金額で、予定価

格からの率にすれば89.9%がこの価格というふうなものでございます。

入札の結果につきましては、第1順位の応札者が低入札調査基準価格を下回りましたので落札を保留とさせていただきます。この結果を受けまして、11月の21日、第1順位の応札者から積算内容等について事情聴取を行い、11月26日、低入札調査委員会を開催いたしまして契約どおりに履行が可能か審査を行ったものでございます。

低入札価格事情聴取につきましては、低入札価格失格基準第3条の第1号から12号までに該当しないことを確認いたしましたところでございます。

低入札価格調査につきましては、第1順位の者を審査した結果、契約どおりの履行は可能と判断し落札決定といたしました。この審査につきましては、会社の経営状況、それから過去の管理をした工事関係等、そういうものを審査したものでございます。平成26年11月28日、仮契約を締結したものでございます。

続いて、事業の概要でございますが、施工場所につきましては大和町吉岡字館下88地内、ひだまりの丘でございます。完成工期につきましては、平成27年の3月20日というふうな工期でございます。工事の概要でございますが、電気設備工事、幹線設備電線、プルボックス、それから屋外型のキュービクルの改修、それから電灯設備、電線、コンセント、照明器具、センサースイッチ、それから発電設備につきましては、太陽光モジュール、最大出力250ワット、多結晶パネル81枚でございます。それから、パワーコンディショナー、蓄電池20キロワット以上を含むものでございます。

続いて、3ページ、お開きになっていただきたいと思います。

すみません。図面が縦になってますので、右側のほうに90度回転させていただきたいと思います。

ごらんになっていただきまして、右側が方位にしますと北側になります。左側が南側、上が西側で下で東側でございます。黄色で着色させていただいたのが今現在の保健福祉総合センターという建物で、建物を屋根の上から見た形がこのような形になっております。

今回設置するものにつきましては、図面上のほうにブルーで着色したものがおわかりかと思うんですが、これが太陽光モジュールでございます。パネルをここに81枚セットいたしまして、ここで発電した電気をパワーコンディショナーを経由して保健福祉センターにつなぐというような工事内容でございます。このパネルで発電した電気は直流でございますので、このパワーコンディショナーで交流に変換いたしまして保健福祉センターに接続なさるというふうな工事でございます。

以上が今回の皆様にお問い合わせの案件のご説明でございます。ひとつよろしくどうぞ

お願いいたします。

議 長 （大須賀 啓君）

これから質疑に入ります。

質疑ありませんか。13番高平聡雄君。

1 3 番 （高平聡雄君）

3 ページの図面でちょっと教えてほしいんですが、この赤で囲ってあるの、これフェンスだと思うんですが、ここたしか福祉道路か何か外周回ってたと思うんですが、この福祉道路の取り合いだとかというのはどういうふうに考えているんでしょうか。

議 長 （大須賀 啓君）

都市建設課長大畑憲治君。

都市建設課長 （大畑憲治君）

高平議員さんのご質問にお答えさせていただきたいと思います。

福祉道路は、この赤い点々になった北側に福祉道路があります。この点々につきましてはフェンスを回す計画でございまして、そのフェンスの外側が福祉道路というふうな位置でございます。スケールが小さくてちょっと重なっているような図面になっていますので、大変申しわけございませんです。よろしくお願いいたします。

議 長 （大須賀 啓君）

高平聡雄君。

1 3 番 （高平聡雄君）

じゃあ、現状の福祉道路には入らないということで、それは当然確保してるということよろしいんですね。

議 長 （大須賀 啓君）

都市建設課長大畑憲治君。

都市建設課長 （大畑憲治君）

はい、そのとおりでございます。以上でございます。

議 長 （大須賀 啓君）

ほかにございませんか。16番大崎勝治君。

1 6 番 （大崎勝治君）

ちょっとお尋ねするんですが、入札についてはいつでもこんな形で出るのかなと思ってるんですが、最低価格、低入札調査基準価格等々の数字出てるわけですが、この入札に出てくる金額が余りにも違うわけですが、この辺は町でどういう形で積算して出してるのだから、その辺ちょっとお尋ねしたいと。余りにも金額の幅が大きいものですから。

議 長 （大須賀 啓君）

都市建設課長大畑憲治君。

都市建設課長 （大畑憲治君）

お答え申し上げます。

町の積算に当たっては、大体3社からの見積もりの最低価格について設計単価に反映させております。業者のこの応札のこの差は何だというようなご質問だと思うんですが、やはり一番パワーコンディショナー、それからパネル、各社いろいろあるかと思うんですが、その辺で差が出たんじゃないかというふうに私のほうでは捉えております。以上でございます。

議 長 （大須賀 啓君）

大崎勝治君。

1 6 番 （大崎勝治君）

だから、その差はわかるんです。差はわかるんですが、その基準価格出すのどこから資料をとってどういう形で出してこういう差が出るのかということを知りたい。この入札参加する人たちから皆値段聞いてつくってるんですか。どういう形でこの価格を示してるのだから、その内容を聞きたいと思ったんです。予定価格、最低基準価格をどういう形で調べて、業者任せの見積もりつくって出してもらって、それを参考に

してるんだか。そういうこの入札に参加しないところからとって資料をつくっているのだから、その辺ちょっと。

議 長 （大須賀 啓君）

都市建設課長大畑憲治君。

都市建設課長 （大畑憲治君）

すみません。ちょっと別なものに理解したもので。

まず、うちのほうの設計単価につきましては、今回参加していただいたこの4社からの見積もりは一切とっておりません。別な業者からの見積もりを設計単価としております。

それから、低入札調査基準価格というのは、これは直接工事費、それから共通仮設、一般現場管理というような項目に分かれてるんですが、おのその項目に掛け率を出してこの基準価格を設定するものでございまして、予定価格に対して89.9%というのが今回の低入札調査基準価格という価格を設定したものでございます。

議 長 （大須賀 啓君）

ほかに質疑ありませんか。10番伊藤 勝君。

10番 （伊藤 勝君）

2点ほどお伺いします。

まず、1点目は、これは県の助成ですか、国の助成ですか。どのぐらいの助成の割合をいただくのか。

また、もう1点は、駐車場に設置するんですよね。駐車場に設置するということは、先ほどのバスターミナルでなくてもいたずらされる可能性が十分にあり得るということで、やはりこういうところには防犯カメラ等を据えつけてはいかがかなと思います。その2点、お伺いします。

議 長 （大須賀 啓君）

都市建設課長大畑憲治君。

都市建設課長 （大畑憲治君）

まず、補助の対象はどこかというご質問でございますが、これは県の補助でございます。補助率については、基本的に100%補助となります。

それから、駐車場にセットする際の防犯対策で防犯カメラをセットしてはどうかというご質問でございますが、防犯対策として1メートル80の高さのフェンスはずっと、フェンスで囲むような内容の施工でございますけれども、今のところそれで防犯対策になるのではないかというふうに私どもでは思っているんですけれども。心配なのは、投石です。それやられる可能性は持っていると思うんですけれども、今のところ防犯カメラの設置までは考えていないのが現状でございます。

議長（大須賀 啓君）

伊藤 勝君。

10番（伊藤 勝君）

県の助成100%はわかりました。

駐車場の件も1メートル80のフェンスを回すということで大丈夫じゃないかというお話ですけれども、私思うには、庁舎のATMのところに石投げられたのも夜間で誰投げたかわからないという状況で、やはり後で修理するとなると自前で修理するようになるんで、防犯カメラつけるよりも高上がりになると思うんで、やはりそういうところはしっかり手を打って、抑止力を高めながらやってもらったほうが私は最適だと思いますがいかがでしょうか。

議長（大須賀 啓君）

都市建設課長大畑憲治君。

都市建設課長（大畑憲治君）

お答え申し上げます。

今現在もひだまりのあの建物の周囲には防犯カメラはセットしておるんですけれども、その既存のカメラでこのパネルのセットした箇所も防犯というか、何ていうんですか、防犯するエリアの中に含むことができるかというのをまず1つ確認させていただきたいと思いますけれども、それでクリアできない場合はどうするんだというまた疑問もあるんですけれども、それにつきましては今ここで、申しわけないんですが、ご回答申し上げることは控えさせていただきたいと思います。すみません。

議 長 （大須賀 啓君）

伊藤 勝君。

1 0 番 （伊藤 勝君）

ついてるカメラの範囲内で見られるんだったら問題はないんですけども、必ず壊したただの壊されたなんていうそういう世界になりますので、ぜひ検討お願いいたします。

議 長 （大須賀 啓君）

まちづくり政策課長小川さんから、補助対象の件でつけ加えることがあるそうですので、答弁を。まちづくり政策課長小川 晃君。

まちづくり政策課長 （小川 晃君）

先ほどの補助対象の関係で補足説明させていただきます。

今回の補助金につきましては、県の再生可能エネルギー等導入事業補助金でございます。これは県の補助金で、基本的には10分の10、100%でございます。ただし、太陽電池の発電に直接関係ない部分、例えば今回の工事ですとフェンスでありますとか、あとそれから役場の1階にも設置しておりますけれどもモニター、こういった部分につきまして補助対象外の経費となっておりますところでございます。パネルでありますとか、パワーコンディショナー、それから蓄電池、工事関係、これらにつきましては全て100%の補助対象でございます。以上でございます。

議 長 （大須賀 啓君）

ほかにございませんか。6 番門間浩宇君。

6 番 （門間浩宇君）

一、二点、お伺いをいたします。

パネル81枚というふうなことで、駐車場に設置をし、その発電したやつを蓄電をし、総合センターのほうの電力に使うというふうなことですが、福祉センターのほうの日ごとの電力量に対して、このパネル81枚での、天気のいいときで結構ですが、当然想定はしておられると思うんですが、その辺のところで発電量、どのぐらいを賄える

のか。調べているのであれば、お知らせを願いたいというふうに思いますが。都市建の課長でもいいし、まちづくりの課長でもどちらでも結構でございます。

議 長 （大須賀 啓君）

まちづくり政策課長小川 晃君。

まちづくり政策課長 （小川 晃君）

それでは、お答えをいたします。

今回パネルを81枚設置をいたします。それで、1日平均57.6キロワットアワーでございます、これが年間に換算いたしますと2万1,024キロワットアワーといった数字になります。それで、保健福祉総合センターの平成25年度の使用電気量でございますが、27万2,000キロワットアワーでございます、これに先ほどの2万1,024キロワットアワー、全体の使用量の約7.7%ほどの割合になります。以上でございます。

議 長 （大須賀 啓君）

門間浩宇君。

6 番 （門間浩宇君）

駐車場を利用するということでの81枚にしたんでしょうが、7%というふうな電力量であれば、せっかく駐車場も広くあるわけですから、その辺のところは利用客の駐車場というふうなことで広くとっておるのだと思うんですが、もう少しパネルをふやすことも可能なのかなというふうに思うんですが、ここの屋根自体がここの庁舎みたいに平面じゃないですから、北側向きでの恐らく傾斜だと思うから使えないんだと思うんですが、その辺のところ、どうだったんでしょう。その辺のところも検討しての81枚なのか、どうなのかというふうなことをお聞かせ願えますか。

議 長 （大須賀 啓君）

都市建設課長大畑憲治君。

都市建設課長 （大畑憲治君）

お答え申し上げます。

先ほどの57.6キロという数字なんです、これにつきましては今ひだまりの建物の

中で電気を使う量が1日57.6キロとなっているものでございます。81枚というのは、この57.6キロという数字を発電の効率というのがあるんですが、その率を掛けて24時間、それからパネルの量は幾らにしないといけないということで、先ほど申し上げましたように20キロワット、これが発電しなければならない容量なんです。20キロワットという数字を、先ほど申し上げましたパネル1枚の最大出力250ワット、それで割り戻ししますと81枚というふうになってますので、そこからそのパネルの枚数が81枚という数字になったものでございます。以上でございます。

議長（大須賀 啓君）

門間浩宇君。

6 番（門間浩宇君）

そのようなところは抜かりはないものとは私も思っているんですが、せっかくつくるものですから、それも100%の補助金というふうなことのようですから、パネルが多くあればあるほど供給できる電力も多くなるのかなというふうに、素人考えながら思ったもんですからお話をさせていただきました。以上で終わります。

議長（大須賀 啓君）

ほかにございませんか。15番中川久男君。

1 5 番（中川久男君）

やはりこの駐車場を使つての安全対策、ひだまりは、あそこは子供さんたちも中通りをして非常に通学なり帰りなり、表通りばかり歩かないんですよ。180のフェンスで、これ角度的に日当たる方向に高いほうで何メートルあるのか。あとは、低いほうで角度的に、駐車場の通称べたづきみたいなものでしょうから、その辺の安全面、そして今どこでもなれになれて今度この線を泥棒が歩くんですね。テレビ放映なつて今、配線を切つてどこかに運んで売つてるといふような被害もテレビ放映されてるわけですから、やはりどこの施設見ても立派なフェンスというのは、私余り大和町で見たことないんです。何かさわるとうにやうにやして。ぜひその辺の安全管理、そして子供たちがもし、子供たちが届く180であれば、石なり、もしこういうパネルが1枚壊れたときに、どのような修繕方法の補修があるのか。物は預けて一切、補助だけするからつくりましたよと。今度1枚壊れて、機能が10分の1ですよということがない

ような対策はいかがなものなのかなと。これはつくるものに対しての見積りの決定でしょうから、その維持管理、通常誰も考えられないことが起きるんですよね。皆さんそれを心配してるわけですから。やはりそういうものに対しては、そういう光を遮らないネットがあるとか、そうすれば物置だって、今高田橋だってすき間あればネット張って、暇な人はそこから空き缶投げて、何かあそこがごみ箱になってるようですけども、やはりそういうような安全対策をするのが最初からの設計だと思いますが、その辺の安全性。もし、180のフェンスくぐって子供たちがいたとき、大人がくぐれる人ならいいよ。ばあちゃんだのじいちゃん、ほらほらって言ってたって助けようもないんではいかがなものなのか。

あとは、先ほど防災でも言ってたけれども、ひだまりのその防犯カメラの配置がどのように角度を動かせば映る範囲内に来るか。やはりそのぐらいは調べてここに報告するのが議会でないですかね。いかがですか。

まずもって、パネルの設置の角度、180のフェンスを回して高いほうの角度が何ぼの高さなのか。前はいいとしても。私、180だと同じぐらいでないのかなと、後ろ。ひとつその辺の分とカメラなりそういう投石物投げられて壊れるようなパネルですから、普通どこでもパネルというの上のほうにあるんだけど、その辺の安全対策をよく調べ上げてお答えください。

議 長 （大須賀 啓君）

都市建設課長大畑憲治君。

都市建設課長 （大畑憲治君）

大変申しわけございませんでした。参考までに、先ほどの3ページに平面図をつけさせてもらった右上のほうには、このパネルの側面、参考図としてつけさせていただいてたんですが、余り小さくし過ぎてしまって寸法がちょっと見えないのが現状でございます。その辺、後ほど確認させていただきたいと思います。

それから、フェンスにつきましては、2メートルスパンのフェンスで、その下に基礎で今現在の駐車場の舗装の高さまで基礎を埋め込むということで、下から子供たちの進入はできないような状況でございますけれども、先ほど伊藤議員さんからもお話ありましたように、投石の関係につきましては、先ほどの防犯カメラで捉える範囲等確認して、その対策は講じさせていただきたいと思いますので、ご理解していただきたいと思います。

議 長 （大須賀 啓君）

ほかにございますか。中川久男君。

1 5 番 （中川久男君）

180の高さで低いところの寸法とかそういうこと聞ってる。俺、手挙げてるの。この側面図。何メーターなんだ。

議 長 （大須賀 啓君）

大畑憲治君。

都市建設課長 （大畑憲治君）

お答え申し上げます。

パネルのその角度は、アングルは20度のアングルなんですけれども、斜めになっている。ただ、先ほどのパネルのその低いところと高いところの寸法は何ぼだというご質問に対しては、ちょっと手元に資料持ってきてませんので、後で確認させていただきたいと思います。（「休憩したらいいっちゃ」の声あり）

議 長 （大須賀 啓君）

暫時休憩します。

休憩時間は10分間とします。

午後4時09分 休 憩

午後4時18分 再 開

議 長 （大須賀 啓君）

再開します。

休憩前に引き続き会議を開きます。

都市建設課長大畑憲治君。

都市建設課長 （大畑憲治君）

大変失礼いたしました。

パネルの高いほうの高さにつきましては、舗装面の高さより1,740ミリです。低いほうにつきましては716ミリの設計になっておるものでございます。以上でございます。

議 長 （大須賀 啓君）

ほかに質疑ありませんか。（「フェンスの角度」の声あり）

大畑憲治君。

都市建設課長 （大畑憲治君）

パネルの角度につきましては、先ほどご説明したように。（「防犯カメラだよ」の声あり）

防犯カメラにつきましては、先ほどお話ししたように、そこまで調べてきてませんでしたので、早速ひだまりのほうに伺いまして、ここを撮影できる範囲になってるかとかというのを確認させていただいて、その上で対策等を検討させていただきたいと思います。

それから、中川議員さん、先ほどの質問の中で、投石を抑えるためにそのフェンスの上にネットを張ったらどうかというようなご発言があったと思いますけれども、ネットを張った場合、このパネルで捉える光ですか、が低下するおそれがありますので、それはちょっと疑問かなというふうに私思っておりましたので、その辺もあわせて、防犯カメラもあわせて検討させていただきたいと思います。以上でございます。

議 長 （大須賀 啓君）

中川久男君。

1 5 番 （中川久男君）

ぜひ立派な、何かのあったときにもこの災害で使えるわけですから、やはりきめ細かな管理と、そういうものが施設内にあるのであれば、そういうものが角度的に合わせて、この立地する場所が妥当だと、お金もその後かからないというような形でやはり進めていただかないと。だから、熱を呼ぶ、明かりを呼ぶものにネットかけろでなく、そういう上からの物を逆にカラスのふんなりああやって夕方来てべたべとなれば必ず掃除もしなくてないんでしょう、ある程度は。やはりそういう管理を見ながら、もう少し我々もわかるようでわからないわけですから、ぜひ細かい説明と大きな図面

をつけてこれから説明をしていただきたいと思います。以上で終わります。

議長 長 （大須賀 啓君）

ほかに。2番浅野俊彦君。

2 番 （浅野俊彦君）

すみません。私のほうからは、今回日立産機システムさんと、ある意味日立システムズさんと同じ日立グループさんでかなり競争されて応札をされた案件だなというふうにこの結果からは見られます。確認をしたかったのが、今回の光モジュール、太陽光モジュール及びあとパワーコンディショナー、それぞれこれメーカーはどこのもので、前々からいろいろ申し上げておりますけれども、保証年数等、これどのような契約をされているのか、まずその点をお聞かせいただきたいのと、あと庁舎の屋上に設置したものに関しては、日立システムズ東北さんがたしか落札者であったと記憶をしています。同じ設備で、またその同じパネルであるとか、パワーコンディショナーとか同じ設備、または同様の同等クラスの設備であるのかどうか、まずお聞かせいただきたいと思います。

議長 長 （大須賀 啓君）

大畑憲治君。

都市建設課長 （大畑憲治君）

お答えさせていただきます。

まず、設計はどのメーカーかということなんですが、設計に採用したメーカーにつきましては東芝のメーカーのものを設計として採用しております。

あと、それから保証期間につきましては、役場庁舎のパネルと同じ10年です。あと、寿命が20年なそうです。以上でございます。（「パワーコンディショナー」の声あり）

パワーコンディショナーも同じ東芝です。

議長 長 （大須賀 啓君）

浅野俊彦君。

2 番 (浅野俊彦君)

庁舎2階に導入したものはたしか日立のパネルであったというふうに記憶しております。今回日立産機システムズさんが落札された内容を見ると、これは東芝のパネルであるということで、保証年数のほうは太陽光モジュールのほうが10年、ただ寿命として大体20年ぐらい。パソコン10年ということでご説明をいただきました。幸いか、幸か不幸か、メーカーは違いましたけれども、日立さんを扱われる会社さんでこれだけ競争されるところもあるので、今後のメンテという、万が一破損した場合の修理とか頼まなきゃいけない場合、引き続きお声がけして、ある意味競争していただけるような環境を、それは財政課さんになるかもしれませんが、そういう考えを持って当たっていただきたいなと思いますのと、あと今回の補助率が高く機器は県補助で100%というお話でありましたけれども、今後の維持管理というところで行くと、今後修理したり、壊れたら修理しなきゃいけないのは基本的には町の一般財源という話になるかと思います。人的な被害及び天災、落雷だとか、またはひょうが降ってということも含めた天災、パネルが壊れた、いろんな事情が出てくるかもわかりませんが、通常の民間のこういった開発業者さんであると、施工後損害保険なりを、対象となる損害保険を掛けられるのが一般的かなというふうに思いますけれども、今回の応札のこの案件そのものでありませんけれども、引き渡し後保険等も、天災、人災含めた保険等も契約をする前提で今考えているのかどうか、お聞かせをいただければと思います。

議 長 (大須賀 啓君)

都市建設課長大畑憲治君。

都市建設課長 (大畑憲治君)

先ほどのご質問でございますけれども、浅野議員さん、私、東芝というお話させていただいたんですが、設計に用いたのが東芝のメーカーのやつで、今回設置するパネルにつきましては、まだ仮契約の段階なものですから、どこのメーカーのものを設置するかというのはまだ決定しておりません。これから契約、業者のほうと協議してどこのメーカーを使用するかというのは今からになります。

議 長 (大須賀 啓君)

まちづくり政策課長小川 晃君。

まちづくり政策課長 （小川 晃君）

それでは、パネルの保険についてお答えをさせていただきます。

それぞれのメーカーで自然災害保障、有料で保険あるようですけれども、町の施設といたしまして町有建物の災害共済、これはいろんな設備関係も該当する保険が、共済がございますので、完成後そちらのほうの共済に加入をいたしまして対応してまいりたいと考えております。以上でございます。

議 長 （大須賀 啓君）

浅野俊彦君。

2 番 （浅野俊彦君）

ある意味、パネルメーカーが決まらない中の契約であったということで、ちょっと驚いてる部分はあるわけですが、これからであればなおさらのこと、部分的に交換したりという意味では共用性があってもいいのもわかりませんし、どちらかというとそのメンテなり改修工事を、今後何十年後かに来る工事を考えると、ある意味同じメーカーのほうが正しいのかなという気がします。長い目で見て、保守、メンテを考えて交渉できるところは交渉して、メーカーの選定のほうにも気にかけて決定していただければと思います。

あと、保険の件は、新たな保険というわけではなく、その共済、公共物の建屋等々の一緒の中で積み増しするという形だと思うんですが、ぜひコンプレッサーいきなり4年で壊れて交換なんていう話が、自前で一般財源で交換なんていうことがないように手当てをしていただければと思います。

議 長 （大須賀 啓君）

11番平渡高志君。

1 1 番 （平渡高志君）

今メーカーもわかんない中で、この金額がよく出てきたのかなと私ちょっと。中国製のものだったら今うんと安いんじゃないんです。ですから、さっき言ったとおり、この100%の補助でやるんであって、何もこんなに下げなくても私はいいものを使って長くもたせてもらいたいんじゃないけれども、さっき言ったとおり、浅野議員も言ったと

おり、メンテナンスの場合はもう自前ですから。ですから、何もこの入札で低価格で
まで受け取って、私はやる必要ないんでないのかなと思うんです。やはり日本製のい
いものを、高くたって100%の補助金来るのであれば、きっちりしたものを使って、
後の維持管理を安くするほうが、私、得策と思うんですけども。何もここでぎりぎり
こんな1,000万、700万ぐらいの差で低価格のものを契約しなくてもいいと思うんです
けれども、ちょっと私の素人考えですけれどもいかがでしょうか。

議 長 （大須賀 啓君）

都市建設課長大畑憲治君。

都市建設課長 （大畑憲治君）

お答えさせていただきたいと思います。

議員さんおっしゃるとおりだと思います。材料の使用に当たっては、十分どこのメ
ーカーだか、どこの産のものだかというのは十分注意しながら現場に使用するよう
に、十分注意してやりたいと思いますので、ご理解していただきたいと思います。

議 長 （大須賀 啓君）

平渡高志君。

1 1 番 （平渡高志君）

課長、そう言うんですけども、入札で決まって契約したものでしょう。結局何持っ
てくるかわからない中で今から交渉って言っても、この金額でおさまらなくなった場
合、業者赤字ぶってまでやることはないと思うんですけども、やはり私心配するの
は、今度今からいろんな防災センター、ふれあいセンター等々を今からまたやります
よね、次々と。その中で、だからこういうふうに低価格で入札をさせて、今から補助
金のものを。壊れた場合は自前といったんでは、私、ちょっとそこのところ納得でき
ない。やはりいいものを最初高くてもやってもらって、後の、それでも壊れたなら仕
方ないんで。今中国製は本当に何分の1という価格で日本の、持ってくるらしいです。
ですから、入札、さっき大崎議員も言ったとおり、こっちで見積もったのと入札した
のもうすごい差が出てくるのは当たり前です。やはり悪いものなら、質が。だから、
それを心配しているんです、私は。だから、つけてから後で修理はこっちですって言
われたら、私、大変だね、今からの次々とやるこの太陽光に関して。いかがでしょう

か、それ。

議 長 （大須賀 啓君）

都市建設課長大畑憲治君。

都市建設課長 （大畑憲治君）

お答え申し上げます。

入札の際は、入札書 1 枚で応札するものですから、メーカー等につきましては、うちのほうで図面等を提供、参加業者のほうに提供してますので、業者の方々はその図面を見ながら寸法とか容量とか、それで積算なされていると思います。うちのほうは、この現場でこういう製品を使う際には、全部材料承認書を提出していただくことになっておりますので、そこでメーカーとかそういうものを十分注意しながら確認させていただいて、議員さんご指摘のとおり、中国製とか韓国製とかそういう類いのものにつきましては一切現場には使わせないようにしますので、ご理解していただきたいと思います。

議 長 （大須賀 啓君）

平渡高志君。

1 1 番 （平渡高志君）

やはり安ければいいというんじゃなくて、品物を見て、今課長言ったとおり、今からまだまだ設置する箇所があるんですから、それだけはきっちりとやってもらえればと思います。以上です。答弁はいいです。

議 長 （大須賀 啓君）

ほかにありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

ないようですから、これで質疑を終わります。

討論ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

討論なしと認めます。

これから議案第87号を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

起立多数です。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第26「所管事務調査の申し出について」

議 長 （大須賀 啓君）

日程第26、所管事務調査の申し出についてを議題とします。

各常任委員会委員長及び議会運営委員会委員長から会議規則第73条の規定により、お手元に配付しました申出書のとおり閉会中の調査の申し出があります。各委員長からの申し出のとおり、閉会中の調査に付することにご異議ありませんか。

「異議なし」と呼ぶ者あり

異議なしと認めます。よって、各常任委員会委員長及び議会運営委員会委員長から申し出のとおり、閉会中の調査に付することに決定しました。

これで本日の日程は全部終了しました。

会議を閉じます。

平成26年第10回大和町議会定例会を閉会します。

大変ご苦労さまでした。

午後4時33分 閉 会